

2021 JCI 淡路 総合資料

新風を
捲き起こせ!

～挑戦こそが新しい淡路島を切り拓く～

一般社団法人 淡路青年会議所

2020 年度事業報告並びに決算報告書

2020 年度理事長 藤川 龍介

1.	理事長報告	2
2.	副理事長報告	3
3.	専務理事報告	4
4.	諸会議報告	5
5.	委員会事業報告	10
6.	委員会別事業決算明細	24
7.	直前理事長報告	25
8.	出向報告	26
9.	特別顧問報告	37
10.	監事報告	38
11.	会員動向	39
11.	役員名簿	40
12.	出向者一覧	41
13.	組織及び委員会構成	42
14.	褒賞	43
15.	決算報告	44
16.	監査報告	49
17.	資料	50

2021 年度事業計画並びに収支予算書

2021 年度理事長 三浦 義崇

1.	理事長所信	61
2.	基本方針	65
3.	副理事長抱負	66
4.	専務理事抱負	67
5.	監事・法制顧問抱負	68
6.	委員長・公室長事業計画並びに予算及び役割業務	70
7.	出向者抱負	81
8.	正味財産増減予算	85
9.	役員名簿	88
10.	出向者一覧	89
11.	組織及び委員会構成	90
12.	年間スケジュール	91
13.	日本 JC 近畿地区兵庫ブロック協議会組織図	92

2020年度 事業報告書

2020年1月1日～2020年12月31日

一般社団法人淡路青年会議所

一 般 社 団 法 人
淡 路 青 年 会 議 所

2020 年度 スローガン

前へ

～共に学び、共に進め～

2020年度 基本方針

- 一、 「なぜ」をよく考え、行動に繋げよう
- 一、 「立ち止まる論理」より「進む方法」を常に考えよう
- 一、 すべての行動を自身の学びと捉え、確実に前進しよう

1. 理 事 長 報 告



まず初めに、理事長という大役を仰せつかるにあたり特別会員の皆様、そして現役会員の皆様、多くの関係各位の皆様にご協力いただいたことに心より感謝申し上げます。2020 度は昨年末から世界中で猛威を振るい始めたコロナウィルスが日本でも徐々に蔓延し、多くの活動が中止、取りやめを余儀なくされました。4 月には政府によって緊急事態宣言が出され、人と人が対面して何かを行うこと自体が困難な状況となり、今後の活動の展開について先行きが見えない状況にまで一時は追い込まれました。しかしながら、青年会議所の運動、活動が停滞するということは地域の未来にとって良きものにはならないという想いのもと、新たな生活様式、ガイドラインに則りながらリモートでの理事会、例会の開催など、今までにはない手法で活動が展開できたこともあり、2020 度を無事終えることができました。これはひとえにこのような困難な状況でも積極的に活動にご参加いただき、知恵と力を存分に発揮していただいたメンバーの皆様あつての賜物であると強く感じております。事業は年当初に予定していたものからは大きく方向を修正させていただきましたが、ふたつの対外事業を執り行うことができました。まずひとつは緊急事態宣言が明けて間もない5 月中頃に、新型コロナウイルス感染症の最前線に対応される医療従事者の方に、感謝と支援の想いを届ける意味を込めて淡路島の地元食材で作った特製のお弁当をお届けする「ミケツノチカラ Project」を実施いたしました。複数回に分けてお弁当を届けさせていただき、医療従事者の方々から感謝のお言葉をいただけたこともあり、急遽計画した事業でありましたが、有意義なものになりました。そして 10 月末日には、これまでとは異なる生活を余儀なくされ、先の見通しが十分に持てず不安を抱えてしまう状況下において、島民の皆様の心が少しでも明るく、元気に前向きになって頂きたい想いと、新型コロナウイルス感染拡大の早期収束へ向けた悪疫退散の願いを込めて「淡路空はひとつ 花火プロジェクト～はじまりの地から～」と銘打ってサプライズ花火を洲本の大浜海岸にて打ち上げ、私共の想いをより分かっていただくためにも動画を作成し、配信させていただきました。動画については多くの方々に閲覧をいただき、画面越しではありますが今年なかなか見ることができなかった花火を見ていただき、地域の活力に結びついたと感じております。最後になりますが 2020 年度は通常の活動とは違う部分で多くの判断、決断を迫られる一年となりました。そういった中でも予定者段階を含め一年半の活動を終えることができたのは監事、副理事長、専務、委員長、そしてメンバーの皆様はもちろんのこと、その活動を見守ってくださった特別会員の皆様、活動にメンバーを送り出していただいた御家族の皆様、そして活動に応援をいただいた地域の皆様、全ての皆様の温かいご理解、ご協力があったからこそその 2020 年度でした。今年度スローガンにさせていただいたように、地域が少しずつでも、力強く「前へ」と進むことができたと確信しております。改めて厚く感謝を申し上げ、理事長報告とさせていただきます。

2. 副 理 事 長 報 告

副理事長

中川 貴弘

波戸 大樹

筈屋 千賀

三浦 義崇



先ずもって、藤川理事長より今年度副理事長の任を与えていただきましたことこの場をお借りして感謝申し上げます。当初の新体制スタートからの新型コロナウイルス蔓延の影響を受けて、非常に困難な組織運営を強いられることとなりました。私自身も執行部の立場でありながら理事長の想いを完遂させられなかったこと、只ただ不甲斐なさを感じるだけの一年間となりました。

しかしながら、この苦渋の選択を迫られた中においても新たな変化に順応し、状況に対応していく、ここが節目の時と捉えながら常に前へと進むメンバーと励まし合い、共に挑戦を続けた経験は必ずや次の糧へと繋がるものと確信しております。

結びに、今後も歩みを止めることなく、いずれ必ず迎えるコロナ収束後の先を見据えながら、明るい豊かな淡路島の実現に向けて組織一丸となって邁進していくことをここに確約することで今年度の副理事長報告とさせていただきます。一年間ありがとうございました。

3. 専 務 理 事 報 告

専務理事 伊山 真司



2020 年度一般社団法人淡路青年会議所の専務理事の役職を拝命し、一年間職務を全うしてまいりました。今年度は、新型コロナウイルス感染症という不測の事態によって、活動の自粛や例会の中止など、私の JC 生活でこれまで考えたこともなかったことを様々な視点から判断しなければならない一年だったと思います。何が正解で何が不正解なのか、未だにわからないことも多数あり

ますが、藤川理事長はじめ理事会構成者並びにメンバー諸兄の多大なるご協力もあり、新たな形での例会の再開や、こういった状況であるからこそ生まれた企画等によって活動も再始動させることが出来ましたこと、あらためて感謝申し上げます。法人法上の業務遂行理事にあたる専務理事として、不測の事態を想定し、多角的に物事を考え判断することの大切さを教えていただくと共に、他 LOM、特別会員、他団体と様々な連絡調整を続けていくうちに、青年会議所活動の意義や目的を再認識することができました。本年度、活動させていただく中で、至らぬ点もありましたが、様々な経験と気づきを得ることができました。また、時には厳しく接する事もあったかと思えます。これも全て組織が円滑に活動できることを思っの事とご理解頂きたいと思えます。最後になりますが、ご指導・ご鞭撻をいただいた皆様に、心より感謝申し上げます専務理事 としての報告とさせていただきます。1 年間ありがとうございました。

4. 諸 会 議 報 告

一般社団法人淡路青年会議所 第14回定時総会

2020年1月8日（水）於 伊弉諾尊神宮

正会員 55 名【出席 36 名 委任状 19 通】

- 第1号議案 2019年度 事業報告承認に関する件
- 第2号議案 2019年度 正味財産増減決算報告承認に関する件
- 第3号議案 2020年度 出向者に関する件
- 第4号議案 2020年度 例会開催日程変更に関する件
- 第5号議案 2020年度 事業計画変更に関する件
- 第6号議案 2020年度 正味財産増減修正予算承認に関する件

一般社団法人淡路青年会議所 第14回臨時総会

2020年8月24日（月）於 一般社団法人淡路青年会議所 事務局

正会員 61 名【出席 9 名 委任状 52 通】

- 第1号議案 2020年度 例会総会日時変更に関する件
- 第2号議案 2020年度 事業計画予算変更に関する件
- 第3号議案 2020年度 正味財産増減補正予算承認に関する件
- 第4号議案 2020年度 監事退任に関する件

一般社団法人淡路青年会議所 第15回臨時総会

2020年9月9日（水）於 一般社団法人淡路青年会議所 事務局

正会員 61 名【出席 27 名 委任状 34 通】

- 第1号議案 2021年度 理事予定者承認に関する件
- 第2号議案 2021年度 監事予定者承認に関する件

一般社団法人淡路青年会議所 第15回定時総会

2020年12月19日（土）於 一般社団法人淡路青年会議所 事務局

正会員 63 名【出席 5 名 委任状 58 通】

- 第1号議案 2020年度 預り金処分に関する件
- 第2号議案 2020年度 正味財産増減決算報告承認に関する件
- 第3号議案 2021年度 出向者に関する件
- 第4号議案 2021年度 例会開催日程変更に関する件
- 第5号議案 2021年度 正味財産増減予算に関する件
- 第6号議案 2021年度 事業計画に関する件
- 第7号議案 2021年度 例会総会日時に関する件
- 第8号議案 2021年度 預り金に関する件

理事会報告

年月日	内 容	場所
2020. 1. 4	1 月理事会 審議事項 (1) 理事長、副理事長及び専務理事選任の件 (2) 2019 年度事業報告承認に関する件 (3) 2019 年度正味財産増減決算報告承認に関する件 (4) 新入会員配属の件 (5) 準会員承認の件 (6) 2020 年度出向者に関する件 (7) 2020 年度例会開催日程変更に関する件 (8) 2020 年度事業計画変更に関する件 (9) 2020 年度正味財産増減修正予算承認に関する件 (10) 2020 年度会費納入の件 (11) 理事会預り金変更の件 (12) 広報誌発行の件 (13) 1 月例会の件 (14) 第 14 回定時総会提出議案の件 (15) 第 14 回定時総会設営の件 (16) 新年会の件 (17) 会員名簿作成の件 (18) 総合資料作成の件 (19) その他 協議事項 (1) 2 月例会の件 (2) 3 月例会の件 (3) LOM 役員懇談会の件 (4) その他	青年会議所事務局
2020. 2. 5	2 月理事会 審議事項 (1) 新入会員承認の件 (2) 新入会員配属の件 (3) 準会員承認の件 (4) 2 月例会の件 (5) LOM 役員懇談会の件 (6) その他 協議事項 (1) 3 月例会の件 (2) 4 月例会の件 (3) 第 26 回わんぱく相撲淡路場所の件 (4) 淡路の魅力向上事業の件 (5) その他	青年会議所事務局
2020. 3. 13	3 月理事会 審議事項 (1) 新入会員承認の件 (2) 新入会員配属の件 (3) 準会員承認の件	青年会議所事務局

	(4) 1 月例会事業報告並びに決算報告の件 (5) 新年会事業報告並びに決算報告の件 (6) 通常総会の設営事業報告の件 (7) 総合資料作成事業並びに決算報告の件 (8) 会員名簿作成事業並びに決算報告の件 (9) 3 月例会の件 (10) LOM 役員懇談会の件 (11) 第 26 回わんぱく相撲淡路場所の件 (12) その他 協議事項 (1) 4 月例会の件 (2) 淡路の魅力向上事業の件 (3) 5 月例会の件 (4) ひとつの淡路推進事業の件 (5) その他	
2020. 4. 1	4 月理事会 審議事項 (1) 新入会員承認の件 (2) 新入会員配属の件 (3) 準会員承認の件 (4) 新年会事業報告並びに決算報告の件 (5) 会員名簿作成事業並びに決算報告の件 (6) 2 月例会事業報告並びに決算報告の件 (7) 4 月例会の件 (8) 第 26 回わんぱく相撲淡路場所の件 (9) 淡路の魅力向上事業の件 (10) その他 協議事項 (1) 5 月例会の件 (2) 6 月例会の件 (3) ひとつの淡路推進事業の件 (4) 研修事業の件 (5) その他	青年会議所事務局
2020. 5. 7	5 月理事会 審議事項 (1) 活動自粛に伴う事業の開催中止の件 (2) その他 協議事項 (1) 7 月例会の件 (2) その他	ZOOM（リモート）
2020. 6. 3	6 月理事会 審議事項 (1) 2020 年度わんぱく相撲淡路場所開催中止のご案内の件 (2) その他 協議事項 (1) 7 月例会の件 (2) 選挙管理委員会設置の件 (3) 8 月例会の件 (4) ひとつの淡路推進事業の件 (5) その他	ZOOM（リモート）

2020. 7. 2	7 月理事会 審議事項 (1) 後期会費の減免及び免除に関する件 (2) 7 月例会の件 (3) 選挙管理委員会設置の件 (4) その他 協議事項 (1) 8 月例会の件 (2) 第 14 回臨時総会提出議案の件 (3) 第 14 回臨時総会設営の件 (4) 9 月例会の件 (5) ひとつの淡路推進事業の件 (6) その他	ZOOM（リモート）
2020. 7. 29	8 月理事会 審議事項 (1) 退会の件 (2) 新入会員承認の件 (3) 新入会員配属の件 (4) 2020 年度例会開催日程変更に関する件 (5) 2020 年度事業計画予算変更に関する件 (6) 正味財産増減補正予算承認に関する件 (7) 2020 年度監事退任に関する件 (8) 8 月例会の件 (9) 第 14 回臨時総会提出議案の件 (10) 第 14 回臨時総会設営の件 (11) その他 協議事項 (1) 9 月例会の件 (2) 10 月例会の件 (3) ひとつの淡路推進事業の件 (4) その他	ZOOM（リモート）
2020. 9. 2	9 月理事会 審議事項 (1) 新入会員承認の件 (2) 新入会員配属の件 (3) 7 月例会事業報告並びに決算報告の件 (4) 2021 年度理事予定者承認に関する件 (5) 2021 年度監事予定者承認に関する件 (6) 9 月例会の件 (7) 第 15 回臨時総会提出議案の件 (8) 第 15 回臨時総会設営の件 (9) その他 協議事項 (1) ひとつの淡路推進事業の件 (2) 10 月例会の件 (3) 11 月例会の件 (4) その他	青年会議所事務局
2020. 10. 7	10 月理事会 審議事項 (1) 新入会員承認の件 (2) 新入会員配属の件	青年会議所事務局

2020. 11. 4	(3) 準会員承認の件 (4) 8 月例会事業報告並びに決算報告の件 (5) 10 月例会の件 (6) ひとつの淡路推進事業の件 (7) その他 協議事項 (1) 11 月例会の件 (2) 12 月例会の件 (3) その他 11 月理事会 報告事項 (1) 家族忘年会の件 審議事項 (1) 8 月例会事業報告並びに決算報告の件 (2) 第 14 回臨時総会設営事業報告の件 (3) 第 15 回臨時総会設営事業報告の件 (4) 9 月例会事業報告並びに決算報告の件 (5) 11 月例会の件 (6) その他 協議事項 (5) 12 月例会の件 (6) 第 15 回定時総会提出議案の件 (7) 第 15 回定時総会設営の件 (8) その他	青年会議所事務局
2020. 12. 2	12 月理事会 報告事項 (1) 2020 年度褒章委員会設置の件 (2) 復会に関する件 審議事項 (1) 10 月例会事業報告並びに決算報告の件 (2) ひとつの淡路推進事業報告並びに決算報告の件 (3) 11 月例会事業報告並びに決算報告の件 (4) 2020 年度預り金処分の件 (5) 2020 年度正味財産増減決算報告の件 (6) 2021 年度組織及び委員会構成の件 (7) 2021 年度出向者の件 (8) 2021 年度正味財産増減予算の件 (9) 2021 年度事業計画の件 (10) 2021 年度例会・総会日時の件 (11) 2021 年度預り金の件 (12) 12 月例会の件 (13) 第 15 回定時総会提出議案の件 (14) 第 15 回定時総会設営の件 (15) その他 協議事項 (1) その他	青年会議所事務局

5. 委員会事業報告

理事長公室 公室長 小川 優一



委員会スローガン

ONE TEAM～互助の精神を以って～

担当	伊山 真司	公室長	小川 優一	副公室長	田中 昭仁
委員	田中 康晴 富永 浩司 平松 奈津紀 吉田 光佑				

総括報告

まず初めに、2020 年度一般社団法人淡路青年会議所の理事として理事長公室公室長の役をいただきました藤川理事長に心からお礼を申し上げます。

今年度は、新型コロナウイルス感染症拡大により 7 月例会は、リモートを併用した例会開催となりました。初めてのことで大変な部分もありましたが、無事終えることが出来ました。また、12 月例会においては、完全リモートでの開催となりました。本来であれば、55 年会の皆様を送り届ける例会開催となるはずが、新型コロナウイルス感染症拡大第 3 波により実現することは難しいものとなりました。私自身非常に悔しい想いと歯がゆい気持ちでしたが、何よりも 55 年会の皆様が残念がっていたとおもいます。しかしながら、この状況下においても、「どうしたら出来るか？」という考え方など、得られるものも非常に大きかったと感じます。最後になりますが、今年度理事長公室副公室長として支えてくれた田中昭仁くんはじめ、理事長公室メンバーの皆様本当にありがとうございました。

また、最後までご指導くれました伊山専務本当にありがとうございました。

委員会報告

年 月 日	場 所	内 容	出席者数
2019. 9. 17	夢海游	委員長抱負、年間上程スケジュール、事業計画並びに 予算及び役割業務、事業、会員名簿作成の件	4 名
10. 31	事務局	委員長抱負、年間上程スケジュール、事業計画並びに 予算及び役割業務、事業、会員名簿作成の件、総合資 料作成の件	4 名
2020. 2. 10	事務局	7 月例会の件	3 名
2. 17	事務局	7 月例会の件	3 名
4. 15	事務局	会員名簿決算の件、7 月例会の件	3 名
9. 24	事務局	12 月例会の件	3 名
10. 5	事務局	12 月例会の件	3 名
10. 16	事務局	12 月例会の件	3 名
11. 13	事務局	12 月例会の件	3 名

事業報告

年 月 日	場 所	内 容	出席者数
2020. 7. 8	洲本文化体育館	7 月例会	44 名
2020. 12. 9	事務局	12 月例会	

ひとつの淡路推進室

室長 植野 泰幸



委員会スローガン

未来へ繋ぐ。

担当	波戸 大樹	室長	植野 泰幸	副室長	糸山 秀樹
委員	萩本 雅彦	谷口 優	伊東 明信	戸田 敦大	

総括報告

まず初めに、2020 年度一般社団法人淡路青年会議所の理事としてひとつの淡路推進室室長の役をいただきました藤川理事長に心からお礼を申し上げます。

今年度、事業計画では淡路島一市運動の役割を担っていましたが、コロナウィルス感染拡大に伴い事業計画の変更を余儀なくされましたが、「今このような状況でも私たちが島民の皆様に何かできることはないか」という想いの中、島民の皆様に少しでも元気になって頂ければと考え、淡路の空はひとつ花火プロジェクト～はじまりの地から～開催させて頂きました。花火を打ちあげるに際し、岸火工品製造所、炬口漁協にご協力を頂き、そして洲本市、県民局、県土木、海上保安庁、洲本警察署、淡路広域消防、近隣施設、近隣町内会と多くのご理解のおかげで開催することができました。ご協力、ご理解頂いた皆様に感謝申し上げます。

最後になりましたが、波戸副理事長には様々な場面でご指導、ご鞭撻を頂き本当にありがとうございました。また、一年間サポートを頂きました糸山副室長をはじめとする委員会メンバーの皆様には最後の最後までお支えいただきました。改めて感謝を申し上げ、報告とさせていただきます。

委員会報告

年 月 日	場 所	内 容	出席者数
2019. 9. 17	夢海游	委員長抱負、年間上程スケジュール、事業計画並びに 予算及び役割業務、事業、1月例会の件	8名
10. 24	事務局	委員長抱負、年間上程スケジュール、事業計画並びに 予算及び役割業務、事業、2月例会の件	6名
12. 18	事務局	委員長抱負、年間上程スケジュール、事業計画並びに 予算及び役割業務、事業、1月例会の件	5名
2020. 10. 12	事務局	ひとつの淡路推進事業の件	8名
10. 27	大浜公園	ひとつの淡路推進事業の件	8名

事業報告

年 月 日	場 所	内 容	出席者数
2020. 1. 8	伊弉諾神宮	1月例会	39名
2020. 10. 31	大浜海岸 千畳敷	ひとつの淡路推進事業	

淡路の魅力向上委員会

委員長 木戸 隆一郎



委員会スローガン

踏み出そう。新たな淡路島の創造へ。

担当	波戸 大樹	委員長	木戸 隆一郎	副委員長	赤松 栄
委員	福永 真一、増田 裕、横山 泰明、高田 祥平、林 祐司、大継 康高				

総括報告

まず初めに、2020 年度一般社団法人淡路青年会議所の理事として淡路の魅力向上委員会委員長の役をいただきました藤川理事長に心からお礼を申し上げます。

今年度のメイン事業とともに対外事業を担当する委員会として、淡路の魅力向上に向けた運動を行うということで、予定者の段階から様々な議論、調査研究を重ねました。2 月例会では前兵庫県淡路県民局長の吉村文章氏に「淡路島の魅力を世界へ～若きリーダーたちへのメッセージ～」と題してご講演いただき、淡路島の魅力をさらに引き出すための素晴らしいご講演、意見交換をさせていただきました。メンバー各々が、淡路島の可能性を再確認でき、新たな魅力の創造につながる良い機会となりました。事業としては 4 月から高校生や大学生などの若者が、淡路島の魅力や地域特性を生かした主体的な取り組みを行うことで、地域団体等のネットワークを広げながら地域課題の解決や地域活性化につなげるとともに、新しい魅力の創造を図っていくことを目的とし、想いをカタチに～みけつ星プロジェクト～を実施する予定でしたが、新型コロナウイルス感染症の拡大を受け、残念ながら中止となりましたが、事業構築の過程において様々な学びや淡路島の課題、未来への方向性について認識を深めることができました。

最後になりましたが、波戸副理事長には様々な場面でご指導、ご鞭撻を頂き本当にありがとうございました。また、一年間サポートを頂きました赤松副委員長をはじめとする委員会メンバーの皆様には最後の最後までお支えいただきました。改めて感謝を申し上げ、報告とさせていただきます。

委員会報告

年 月 日	場 所	内 容	出席者数
2019. 9. 17	夢海游	委員長抱負、年間上程スケジュール、事業計画並びに 予算及び役割業務、事業、2月例会の件	8名
12. 3	かつ泉	委員長抱負、年間上程スケジュール、事業計画並びに 予算及び役割業務、事業、2月例会の件	3名
2020. 2. 3	事務局	2月例会、淡路の魅力向上の件	5名
10. 27	大浜公園	ひとつの淡路推進事業の件	8名

事業報告

年 月 日	場 所	内 容	出席者数
2020. 2. 12	洲本市総合福祉会館	2月例会～新たな魅力の創造～	39名

会員研修委員会委員長 委員長 大坂 章仁



委員会スローガン

可能性を掴み取る！

担当	三浦義崇	委員長	大坂章仁	副委員長	天羽一真
委員	加藤治久、松井孝明、森田俊寛、若林晋一郎				

総括報告

1. 新型コロナウイルス感染症の影響

本年は、新型コロナウイルス感染拡大の影響によって、当委員会が担当していた例会・事業等が一部中止となりました。すなわち、3月ころに開催を予定していた兵庫ブロック役員懇談会が中止となり、その後、政府より緊急事態宣言が発令され、一般社団法人淡路青年会議所としても4月から6月までの例会・事業の中止となったため、8月例会及び研修事業も中止を余儀なくされました。また、ゴルフ同好会コンペ、卒業コンペについて、いずれも中止となりました。

2. 委員会活動及び8月例会について

前述のとおり当委員会が担当する例会・事業等が中止となったものの、委員会においては、それぞれ、何らかの方法で実施すべく委員会メンバーが知恵を出し合い、コロナ禍の中でも実施することができる活動を模索していました。委員会の実施についても、WEB会議方式を採用して感染リスクを回避しつつ議論を進めるなどしました。

緊急事態が解除され、当委員会は、8月例会において、委員会メンバー以外は完全WEB参加とする例会を実施し、WEBを利用したJC活動の継続について新たな可能性を感じることができました。

3. むすび

予定者段階から始まり、1年以上にわたって担当副理事長からアドバイスをいただき、また、副委員長には迅速に各種対応をしていただきました。委員会メンバーも新たな視点から様々な意見を出していただき、気づきを与えてもらえました。予期せぬ感染症の蔓延という事態にもかかわらず、JC活動を途絶えさせないという想いを共にして、一つの例会を実現できたことは、私自身多くのものを得ることができました。ご協力いただきましたすべての皆様に「ありがとうございました」。

委員会報告

年 月 日	場 所	内 容	出席者数
2019. 9. 17	夢海遊淡路島	委員長抱負の件等	5 名
9. 30	淡路カントリークラブ	4 月例会、研修事業の件等	5 名
10. 29	志筑保育園	同上	5 名
12. 18	かね竹	同上	6 名
2020. 1. 31	志筑保育園	同上	5 名
3. 17	志筑保育園	同上	6 名
4. 6	WEB	同上、8 月例会の件	5 名
5. 21	WEB	8 月例会の件	6 名
7. 17	WEB	同上	5 名
8. 1	YAMAKATSU 工房	同上	7 名

事業報告

年 月 日	場 所	内 容	出席者数
2020. 8. 5	Yamakatsu 工房（兵庫県淡路市多賀610-12）及び ZOOM 上	8 月例会	46 名 (内準会員 2 名)

淡路の魅力発信委員会 委員長 延原直樹



委員会スローガン

承前啓後～魅力をちからに前線を切拓け～

担当	笠屋千賀	委員長	延原直樹	副委員長	清水孝
委員	南部真希也、萩野祐樹、向山義人、北原博之				

総括報告

1. わんぱく相撲と例会について

今年度は、新型コロナウイルス（COVID-19）の影響で、わんぱく相撲淡路場所の開催が取りやめになりました。兵庫ブロックの主管LOMとしても担当しておりましたが、全国大会の中止に伴い、県大会も中止となりました。また、6月例会においても、中止となりました。しかし10月例会は、自粛の緩和のタイミングもあり、全員参加型の例会を執り行うことができました。何より、感染予防対策にも気を使いながらの設営となり、委員会メンバーみんなでしっかりと準備させていただきました。例会については、キャッチコピーと情報共有、発信について学べる例会として、「魅力発信」の資質向上となる例会となりました。

2. ホームページと広報誌について

ホームページでは、活動や例会の報告をさせていただきました。また facebook でも報告や告知をいたしました。広報誌においては、対外にも見ていただけるよう、ホームページにも公開し、特集ページを設え、西村議員と理事長の対談や、委員長同士の対談等、例年とは少し違う仕様になりました。

3. むすび

今回で委員長は2度目となりましたが、担当副理事長にもアドバイスをいただきながらたくさん助けていただきました。さらに今年度は新型コロナに振り回され、委員会メンバーには非常に多くの苦労も掛けてしまった1年でした。例会設営でも、委員会を開催しても、委員会メンバーが率先して動いてくれて、また身を粉にしながら協力してくれたおかげで、無事1年を終えることができました。本当に良い委員会に恵まれたと実感しております。

委員会報告

年 月 日	場 所	内 容	出席者数
2019. 9. 17	夢海遊淡路島	委員長抱負の件等	6 名
11. 28	淡路青年会議所事務局	広報誌、ホームページの件等	5 名
2020. 1. 22	淡路青年会議所事務局	わんぱく相撲、SNSの発信についての件等	4 名
1. 29	淡路青年会議所事務局	わんぱく相撲、広報誌の発刊の件等	3 名
2. 28	淡路青年会議所事務局	わんぱく相撲の件等	4 名
4. 5	淡路青年会議所事務局	6月例会、広報誌の発刊の件等	5 名
4. 13	淡路青年会議所事務局	6月例会の件	2 名
9. 5	淡路青年会議所事務局	10月例会の件	6 名
10. 2	淡路青年会議所事務局	同上	2 名
10. 5	淡路青年会議所事務局	同上	3 名
10. 9	淡路青年会議所事務局	同上	3 名
10. 12	淡路青年会議所事務局	同上	3 名
10. 13	淡路青年会議所事務局	同上	3 名

事業報告

年 月 日	場 所	内 容	出席者数
2020. 10. 14	洲本市文化体育館	10月例会～淡路の魅力を解き放て～	44 名

会員拡大委員会 委員長 空山 智郎



委員会スローガン

イチガン～行動こそ成果をつくる。

担当	笹屋 千賀	委員長	空山 智郎	副委員長	藤野 雅大
委員	網島 幸治、植田 峻正、岸本 有広、堀部 泰博、三澤 大祐、山本 賢				

総括報告

まず初めに、2020 年度一般社団法人淡路青年会議所の理事として委員長という大役を任命いただきました藤川理事長に心から感謝申し上げます。

理事長所信の中にもある会員拡大の重要性を踏まえ、予定者段階から会員拡大を行ってまいりました。3 月からは新型コロナウイルス感染症の拡大によって 3 月例会の中止、会員拡大活動の規模の縮小を余儀なくされました。しかしながら、9 月例会では今年度入会して頂いた新入会員を知って頂く例会を行い、多くの新入会員にスピーチをして頂き多くのメンバーに知って頂くことが出来ました。会員拡大活動を一年間行ってきましたが、やはり一人ではできません、自分の力の無さを感じるとともに委員会メンバーに助けられた一年でありました。この一年間で、多くの新入会員・候補者と淡路 JC メンバーとの時間を共有し、多種多様なメンバーと関わることで、自分自身の成長に繋がりました。

最後になりましたが藤川理事長、また担当でもある笹屋副理事長には 1 年間様々な場面で、アドバイスをいただき、他の三役関係の皆さまにも多くご指導を賜りました。また 1 年間ともに活動を行い、委員会を支えていただいた藤野副委員長をはじめとする委員会メンバーに感謝申し上げ、活動報告とさせていただきます。

委員会報告

年 月 日	場 所	内 容	出席者数
2019. 9. 17	夢海游	委員長抱負、年間上程スケジュール、事業計画並びに 予算及び役割業務、事業	6 名
2020. 1. 22	事務局	3 月例会の件	4 名
2. 26	事務局	3 月例会の件	5 名
9. 1	事務局	9 月例会の件	4 名
9. 3	事務局	9 月例会の件	5 名
9. 8	事務局	9 月例会の件	5 名
9. 15	事務局	9 月例会の件	5 名

事業報告

年 月 日	場 所	内 容	出席者数
2020. 9. 9	事務局	9 月例会～未来のために、今できること～	47 名

会員交流委員会 委員長 濱 健一



委員会スローガン

深める親睦、そして共に成長する

担当	中川 貴弘	委員長	濱 健一	副委員長	津田 和典
委員	岩鼻 大輔、川端 晋也、濱田 直美、宮本 将史、村上 正樹、岩崎 範寛				

総括報告

まず初めに、2020 年度一般社団法人淡路青年会議所の理事として会員交流委員会委員長の役をいただきました藤川理事長に心からお礼を申し上げます。

今年度の会員交流の事業とともに 2020 年度の新年会を担当する委員会として精一杯邁進してきました。私自身、初めての理事ということで、予定者の段階から様々な議論、調査研究を重ね、会員交流の難しさを痛感致しました。しかしながら、新年会ではメンバー皆様のご協力のおかげで無事に理事長の華々しいお披露目へと繋げることができ、当日は多くの新入会員にも参加していただき、メンバー一丸となって精一杯のおもてなしが出来たと実感しております。私自身新年会を担当し、改めて事業背景、目的から事業実施への組み立ての難しさを痛感すると共に委員会内でのイメージの構築、確認の重要性、そして何より協力していただいた委員会メンバーの大切さを感じることができました。また、11 例会では新型コロナウイルス感染症の蔓延予防のため例会や事業が予定変更や中止を余儀なくされる状況ではありましたが、会員同士での交流を図りたい思いから実会場での 11 月例会を開催させていただきました。例会当日の出席率は低かったものの、前日の体調確認での欠席変更があったりと、感染症予防措置を徹底した上で参加を促した結果であると思っておりますので、私自身では安心安全な例会運営ができたと感じております。そして何より、現状のコロナ渦において数々の自粛を余儀なくされ、不安感が漂う中でも、メンバーが体力測定という形で自身の身体や健康状態を知りつつ、共通の話題を持つことで少しでもメンバー同士の交流に繋がれたのではと感じております。そして何より、メンバー同士が対面し交流できたことは、組織力を維持するために必要不可欠なものと再確認致しました。新型コロナウイルス感染症の拡大を受け、残念ながら 5 月例会、淡路島まつりおどり大会は中止となりましたが、事業構築の過程において様々な学びや課題、会員交流についての認識を深めることができました。

最後になりましたが、中川副理事長には様々な場面でご指導、ご鞭撻を頂き本当にありがとうございました。また、一年間サポートを頂きました津田副委員長をはじめとする委員会メンバーの皆様には最後の最後までお支えいただきました。改めて感謝を申し上げ、報告とさせていただきます。

委員会報告

年 月 日	場 所	内 容	出席者数
2019. 9. 17	夢海游	委員長抱負、年間上程スケジュール、事業計画並びに 予算及び役割業務	4 名
11. 4	事務局	委員長抱負、年間上程スケジュール、事業計画並びに 予算及び役割業務、新年会の件、LOM ナイトの件	5 名
11. 30	トマトん	新年会議案書精査、新年会オープニングフローの精 査、新年会事業予算の精査	4 名
12. 11	夢泉景	新年会会場の確認、オープニングフローの確認	3 名
12. 21	事務局	新年会議案書精査、オープニングフローの精査、委員 会抱負の精査	5 名
12. 27	事務局	新年会動員	8 名
2020. 2. 6	事務局	新年会事業報告並びに決算報告の精査、5 月例会の件	3 名
3. 18	事務局	5 月例会の件	3 名
6. 26	Web 上 (zoom)	新型コロナウイルス影響近況報告、11 例会の件	6 名
7. 14	トマトん	11 月例会の件	7 名
8. 19	AND Fitness	11 月例会の内容の体験	4 名
9. 16	洲本市文化体育館	11 月例会の件、会場の確認、使用機材の確認	4 名
10. 17	事務局	11 月例会の件、家族忘年会の件	7 名
11. 6	洲本市文化体育館	11 月例会のリハーサル	6 名

事業報告

年 月 日	場 所	内 容	出席者数
2020. 1. 15	夢泉景	新年会	41 名
11. 11	洲本市文化体育館	11 月例会	40 名

6. 委員会別事業決算明細

2020年度 委員会別事業決算明細

委員会名	収入の部			支出の部			収入の部			支出の部			備考
	科目	決算額	科目	決算額	科目	決算額	科目	決算額	科目	決算額	科目	決算額	
理事長公室	事業収入	477,000	会費費・賃借料	11,550	事業収入	477,000	会費費・賃借料	44,550	事業収入	468,000	会費費・賃借料	49,050	
			消耗品	3,300			消耗品	26,850			消耗品	39,250	
			食糧費	0			食糧費	0			食糧費	0	
			人件費	0			人件費	0			人件費	0	
			支払手数料	0			支払手数料	0			支払手数料	0	
			講師謝金	0			講師謝金	0			講師謝金	0	
			謝金	0			謝金	0			謝金	0	
			資料作成費	0			資料作成費	0			資料作成費	0	
			広告費及費	49,500			広告費及費	44,000			広告費及費	44,000	
			旅費交通費	990			旅費交通費	990			旅費交通費	990	
			交際費	0			交際費	0			交際費	0	
			印刷製本費	335,000			印刷製本費	335,000			印刷製本費	335,000	
			通信運搬費	20,477			通信運搬費	16,977			通信運搬費	0	
			支払負担金	0			支払負担金	0			支払負担金	0	
			雑費	0			雑費	0			雑費	0	
	小計	477,000	小計	419,717	小計	477,000	小計	477,000	小計	468,000	小計	5,710	
ひとひの環境推進	事業収入	888,000	会費費・賃借料	30,000	事業収入	888,000	会費費・賃借料	74,150	事業収入	1,058,000	会費費・賃借料	400,000	
			消耗品	305,520			消耗品	15,800			消耗品	5,500	
			食糧費	0			食糧費	10,000			食糧費	0	
			人件費	0			人件費	0			人件費	0	
			支払手数料	85,000			支払手数料	0			支払手数料	0	
			講師謝金	0			講師謝金	0			講師謝金	0	
			謝金	0			謝金	0			謝金	0	
			資料作成費	300,350			資料作成費	1,455			資料作成費	1,455	
			広告費及費	0			広告費及費	306,000			広告費及費	250,000	
			旅費交通費	0			旅費交通費	0			旅費交通費	0	
			交際費	0			交際費	0			交際費	0	
			印刷製本費	5,810			印刷製本費	0			印刷製本費	0	
			通信運搬費	0			通信運搬費	230,000			通信運搬費	350,000	
			支払負担金	0			支払負担金	1,672			支払負担金	20,000	
			雑費	0			雑費	0			雑費	0	
	小計	888,000	小計	806,860	小計	888,000	小計	858,000	小計	1,058,000	小計	1,058,000	
読者の魅力向上	事業収入	48,500	会費費・賃借料	17,300	事業収入	48,500	会費費・賃借料	13,300	事業収入	1,042,500	会費費・賃借料	97,300	
			消耗品	16,500			消耗品	16,500			消耗品	148,500	
			食糧費	0			食糧費	0			食糧費	200,000	
			人件費	0			人件費	0			人件費	0	
			支払手数料	0			支払手数料	0			支払手数料	132,000	
			講師謝金	6,490			講師謝金	5,160			講師謝金	113,150	
			謝金	0			謝金	0			謝金	105,350	
			資料作成費	0			資料作成費	0			資料作成費	0	
			広告費及費	0			広告費及費	0			広告費及費	0	
			旅費交通費	0			旅費交通費	0			旅費交通費	0	
			交際費	0			交際費	0			交際費	0	
			印刷製本費	0			印刷製本費	0			印刷製本費	40,000	
			通信運搬費	0			通信運搬費	252			通信運搬費	80,000	
			支払負担金	0			支払負担金	0			支払負担金	19,000	
			雑費	0			雑費	0			雑費	8,000	
	小計	42,000	小計	39,844	小計	42,000	小計	42,000	小計	1,042,500	小計	1,036,000	
読者の魅力発信	事業収入	286,000	会費費・賃借料	13,150	事業収入	286,000	会費費・賃借料	16,700	事業収入	678,000	会費費・賃借料	41,250	
			消耗品	14,500			消耗品	5,500			消耗品	97,300	
			食糧費	0			食糧費	0			食糧費	30,000	
			人件費	0			人件費	0			人件費	0	
			支払手数料	0			支払手数料	0			支払手数料	0	
			講師謝金	0			講師謝金	0			講師謝金	100,000	
			謝金	0			謝金	0			謝金	0	
			資料作成費	234,000			資料作成費	234,000			資料作成費	324,000	
			広告費及費	0			広告費及費	0			広告費及費	88,000	
			旅費交通費	0			旅費交通費	0			旅費交通費	0	
			交際費	0			交際費	0			交際費	0	
			印刷製本費	0			印刷製本費	0			印刷製本費	10,000	
			通信運搬費	0			通信運搬費	0			通信運搬費	3,528	
			支払負担金	0			支払負担金	0			支払負担金	10,000	
			雑費	0			雑費	0			雑費	30,000	
	小計	286,000	小計	261,450	小計	286,000	小計	286,000	小計	678,000	小計	678,000	
会員拡大	事業収入	6,000	会費費・賃借料	5,580	事業収入	6,000	会費費・賃借料	5,580	事業収入	392,000	会費費・賃借料	31,900	
			消耗品	0			消耗品	0			消耗品	11,000	
			食糧費	0			食糧費	0			食糧費	0	
			人件費	0			人件費	0			人件費	0	
			支払手数料	0			支払手数料	0			支払手数料	0	
			講師謝金	0			講師謝金	0			講師謝金	55,500	
			謝金	0			謝金	0			謝金	200,000	
			資料作成費	0			資料作成費	0			資料作成費	0	
			広告費及費	0			広告費及費	0			広告費及費	0	
			旅費交通費	0			旅費交通費	0			旅費交通費	0	
			交際費	0			交際費	0			交際費	0	
			印刷製本費	0			印刷製本費	0			印刷製本費	0	
			通信運搬費	0			通信運搬費	0			通信運搬費	252	
			支払負担金	0			支払負担金	0			支払負担金	10,000	
			雑費	0			雑費	0			雑費	30,000	
	小計	286,000	小計	261,450	小計	286,000	小計	286,000	小計	678,000	小計	678,000	
会員研修	事業収入	0	会費費・賃借料	5,580	事業収入	0	会費費・賃借料	5,580	事業収入	481,000	会費費・賃借料	93,650	
			消耗品	0			消耗品	0			消耗品	22,000	
			食糧費	0			食糧費	0			食糧費	0	
			人件費	0			人件費	0			人件費	0	
			支払手数料	0			支払手数料	0			支払手数料	0	
			講師謝金	0			講師謝金	0			講師謝金	0	
			謝金	0			謝金	0			謝金	330,000	
			資料作成費	0			資料作成費	0			資料作成費	0	
			広告費及費	0			広告費及費	0			広告費及費	0	
			旅費交通費	0			旅費交通費	0			旅費交通費	0	
			交際費	0			交際費	0			交際費	0	
			印刷製本費	0			印刷製本費	0			印刷製本費	0	
			通信運搬費	0			通信運搬費	0			通信運搬費	0	
			支払負担金	0			支払負担金	0			支払負担金	0	
			雑費	0			雑費	0			雑費	0	
	小計	0	小計	5,580	小計	0	小計	5,580	小計	481,000	小計	302,000	
会員交流	事業収入	300,500	会費費・賃借料	56,650	事業収入	300,500	会費費・賃借料	58,400	事業収入	540,500	会費費・賃借料	97,200	
	登録料	1,755,000	消耗品	99,000	登録料	1,755,000	消耗品	109,000	登録料	540,500	消耗品	134,500	
			食糧費	0			食糧費	0			食糧費	0	
			人件費	0			人件費	0			人件費	0	
			支払手数料	100,000			支払手数料	100,000			支払手数料	220,000	
			講師謝金	0			講師謝金	0			講師謝金	0	
			謝金	0			謝金	0			謝金	0	
			資料作成費	0			資料作成費	0			資料作成費	0	
			広告費及費	0			広告費及費	0			広告費及費	0	
			旅費交通費	0			旅費交通費	0			旅費交通費	0	
			交際費	1,755,000			交際費	0			交際費	0	
			印刷製本費	0			印刷製本費	0			印刷製本費	18,000	
			通信運搬費	6,000			通信運搬費	5,400			通信運搬費	8,000	
			支払負担金	0			支払負担金	0			支払負担金	6,000	
			雑費	27,572			雑費	15,685			雑費	40,685	
	小計	3,055,000	小計	2,044,270	小計	300,500	小計	300,500	小計	540,500	小計	540,500	
全体	事業収入	1,950,000	会費費・賃借料	149,150	事業収入	1,950,000	会費費・賃借料	211,700	事業収入	4,570,000	会費費・賃借料	810,350	
	登録料	1,755,000	消耗品	543,300	登録料	1,755,000	消耗品	173,450	登録料	540,500	消耗品	173,450	
			食糧費	0			食糧費	10,000			食糧費	230,000	
			人件費	0			人件費	0			人件費	0	
			支払手数料	185,000			支払手数料	100,000			支払手数料	352,000	
			講師謝金	6,490			講師謝金	8,160			講師謝金	455,000	
			謝金	0			謝金	0			謝金	230,000	
			資料作成費	594,550			資料作成費	333,485			資料作成費	333,485	
			広告費及費	49,500			広告費及費	344,000			広告費及費	382,000	
			旅費交通費	990			旅費交通費	990			旅費交通費	990	
			交際費	0			交際費	0			交際費	0	
			印刷製本費	1,755,000			印刷製本費	0			印刷製本費	0	
			通信運搬費	5,810			通信運搬費	0			通信運搬費	68,000	

7. 直前理事長報告

直前理事長 藤井 宏昌



2020 年度は藤川龍介理事長の掲げるスローガン「前へ～共に学び共に進め～」を基に、各委員長をはじめ メンバーそれぞれが想い・考え JC 活動に邁進されてきたことと存じます。私自身は直前理事長として、何をすべきか悩みもありましたが、先輩諸兄より教わってきたものを自分の経験も踏まえて伝えていくことであると考え、皆様と関わりを持ってきました。しかし、経験者が伝えられるものは経験だけであり、正解ではありませんでした。それはこれまでの JC 活動の中で感じてきたものと同じでありました。正解はひとつだけではなく、数多く存在し、想いを持って考え、最後までやり通した先に正解を手にすることができる。そして、その正解も各々に違うものであります。この一年間、私は直前理事長の役割を全うできたかはわかりませんが、判断するのは自身ではなく自身以外の方々であります。また本年は未曾有の困難は訪れたものの組織として一年間を走り切り、しっかりと着岸をするためには、より多くのメンバーに一日でも多く JC 活動へ参画してもらい、未来の淡路 JC を支えるメンバーを増やし、LOM 全体として活性化させることが必要であると考え行動してまいりました。その結果、藤川理事長にどれだけ寄り添えることができたか、またメンバー各々にどれだけ耳を傾けることができたかはわかりません。それでもメンバー一人ひとりが、形は変化しても全身全霊をもって活動されていることを感じる事ができました。また、メンバーが増えてきたからこそ、私自身残り一年の活動の中でこれまで培ってきた経験や淡路 JC の伝統を伝えていく必要性をより強く感じております。最後になりましたが、「淡路はひとつ」の基本理念に基づき行動された 2020 年度の結果が、よりよい「明るい豊かな淡路島」の創造に繋がっていくことを祈念いたしまして、直前理事長報告とさせていただきます。一年間ありがとうございました

8. 出 向 者 報 告

公益社団法人日本青年会議所 近畿地区協議会

財政・規則特別委員会 委員 三浦 義崇



本年度、公益社団法人日本青年会議所近畿地区協議会、財政・規則特別委員会に出向させていただきました。今年度は新型コロナウイルス感染症防止のため、ZOOMでの委員会ばかりで、委員会メンバーとの交流ができない状況ではありました。それでも、近畿地区協議会における議案を拝見することができ、どのような点に着目をし、各地ブロックの財務規則担当者がどれだけ、議案に向けて真剣に取り組んでいるのかを知ることができました。今回の財務・規則特別委員会への出向で得られた知識を来年度のLOM活動でも活かし、議案書へしっかりと向き合えるように精進していきたいと思います。最後になりますが、このような出向の機会を頂けたことに感謝し、報告と代えさせていただきます。ありがとうございました。

年月日	場所	内容
2020. 3. 13	ZOOM	第 3 回財務規則審査会議
2020. 4. 22	ZOOM	第 4 回財務規則審査会議
2020. 5. 14	ZOOM	第 5 回財務規則審査会議
2020. 6. 15	ZOOM	第 6 回財務規則審査会議
2020. 7. 16	ZOOM	第 7 回財務規則審査(臨時)会議
2020. 8. 25	ZOOM	第 8 回財務規則審査会議
2020. 9. 4	ZOOM	第 9 回財務規則審査会議
2020. 9. 11	ZOOM	第 10 回財務規則審査会議
2020. 11. 16	ZOOM	第 11 回財務規則審査会議

公益社団法人日本青年会議所 近畿地区 兵庫ブロック協議会

書記長 川越 勇輔



今年度、公益社団法人日本青年会議所 近畿地区 兵庫ブロック協議会に書記長として出向させて頂きました。

役割としては、兵庫ブロック協議会内における各種会議（正副会長会議、役員会議、会員会議所）の会場設営や運営を行いました。また、各地青年会議所とのLOM役員懇談会における司会や大懇親会での司会など、多くのメンバーの前で話す機会を頂きました。ただ、ほとんど部分は裏方の仕事であり、その役割に徹することで兵庫ブロック協議会が少しでも円滑に事業が遂行できるように心がけました。加えて、本年度は新型コロナウイルス感染症対策として手指消毒の徹底や会場の換気などにも気を使い会場設営をさせて頂きました。貴重な年に出向に当たり、本来経験できたことができず少し心残りもございます。

私自身、この一年間、兵庫ブロック協議会の役員団として活動させて頂いて多くの学びを得ることができました。「人は人でしか磨けない」と青年会議所ではよく耳にします。だからと言って、同じ人とだけ接していても自分の同じ部分しか磨けないのではないのでしょうか。「メンバーはLOMで育てる」という想いは今も変わりません。しかし、兵庫ブロック協議会では各地青年会議所から出向してきたメンバーが1年間かけ、切磋琢磨し、熱い想いを持って活動を共にしていきます。約1,000人のメンバーがいる兵庫ブロックは貴重な出会いと学びの場であると事に間違いはありません。多様にして多彩なメンバーとの交流ができる兵庫ブロック協議会への出向は個人としても、また組織としても、多くの成長に繋がるのではないかと感じます。

本年度、書記団には各地青年会議所から20名（JCI明石1人、JCI淡路5人、JCI神戸4人、JCI西脇5人、JCI三木5人）の貴重なメンバーを出向させて頂きました。若手メンバー中心の構成でしたが、JCに対して熱い想いを持ったメンバーが多く、ともに活動することで私自身も多くの刺激を頂きました。次年度はLOMで専務理事や委員長、兵庫ブロック協議会にてVCなど重要な役職に就かれるメンバーが多く、このことに対してもうれしく思っております。各持ち場でさらなるご活躍をお祈り申し上げます。そして私にはもったいないくらいの非常に心強い5名のメンバーをJCI淡路より輩出してくださいました。ご承認いただきました2020年度理事並びに理事会構成者の皆様に感謝申し上げます。書記団として1年以上ともに活動してきた天羽君、萩野君、萩本君、堀部君、増田君には最後までお支え頂き、本当に感謝しております。ありがとうございました。決して楽しいことが多い書記団ではありませんでしたが、5人がそれぞれの能力を発揮し活躍する姿を拝見してJCI淡路の可能性を感じました。この経験をぜひ、今後淡路島のために活かしていただきたいと思います。

最後になりましたが、私を兵庫ブロック協議会2020年度書記長として承認して下さいました藤井理事長をはじめとする2019年度理事並びに理事会構成者の皆様、快く送り出して下さり、様々な面でご支援・ご協力頂きました藤川理事長をはじめとする2020年度理事並びに理事会構成者の皆様に心からの感謝を申し上げ、出向者報告とさせて頂きます。

出 向 記 録

年 月 日	場 所	内 容
2019. 9. 13	三木市立市民活動センター	正副会長・議長・委員長候補者ミーティング
9. 23	三木 (株)イトー関西ロジス	第 1 回正副会長候補者会議・役員候補者会議
10. 2	三木 (株)イトー関西ロジス	第 2 回正副会長候補者会議・役員候補者会議
10. 6	三木市立教育センター	第 1 回理事長予定者会議・専務理事予定者会議
10. 20	三木 (株)イトー関西ロジス	第 3 回正副会長候補者会議・役員候補者会議
10. 26	三木 コープこうべ共同学苑	第 2 回理事長予定者会議
11. 18	三木市立教育センター	第 4 回正副会長候補者会議・役員候補者会議
11. 24	ANA クラウンプラザホテル神戸	第 3 回理事長予定者会議・合同委員長予定者会議
12. 18	三木 (株)イトー関西ロジス	・ 合同懇親会
2020. 1. 25	西宮 ホテルヒューイット甲子園	第 5 回正副会長候補者会議・役員候補者会議
2. 2	神戸ポートピアホテル	第 1 回正副会長役員会議
2. 5	明石商工会館	第 1 回臨時正副役員会議
2. 17	豊岡 西村屋ホテル招月亭	第 1 回会員会議所会議・合同委員長会議・大懇親会
2. 20	西宮 ホテルヒューイット甲子園	LOM 役員懇談会
2. 25	園	LOM 役員懇談会
2. 26	尼崎商工会議所	LOM 役員懇談会
2. 28	神戸メリケンパークオリエンタルホテル	第 2 回正副会長役員会議
3. 14	姫路キャッスルグランヴィリオホテル	兵庫県議会 JC 議員連盟と兵庫ブロック JC との交流会
3. 29	ZOOM	LOM 役員懇談会
4. 11	ZOOM	第 3 回正副会長役員会議
4. 26	ZOOM	第 2 回会員会議所会議
4. 30	ZOOM	第 4 回正副会長役員会議
5. 8	ZOOM	第 3 回会員会議所会議
6. 5	ZOOM	第 2 回臨時正副会長役員会議
6. 13	ZOOM	第 5 回正副会長役員会議
6. 20	ZOOM	第 6 回正副会長役員会議
6. 28	WEB 上 (YOUTUBE LIVE)	第 3 回臨時正副会長役員会議
7. 1	ZOOM	
7. 12	姫路商工会議所	第 4 回会員会議所会議
9. 19	明石市民ホール	第 7 回正副会長役員会議
9. 20	龍野 国民宿舎志んぐ荘	第 5 回会員会議所
10. 18	龍野市内	第 8 回正副会長役員会議
10. 24	明石商工会議所	第 2 回アカデミー事業
11. 14	丹波篠山 丹南健康福祉センター	第 9 回正副会長役員会議
11. 23	淡路 洲本文化体育館	第 6 回会員会議所
12. 12	ANA クラウンプラザホテル神戸	第 10 回正副会長役員会議
12. 20	三木 (株)イトー関西ロジス	第 7 回会員会議所・合同懇親会
	ZOOM	第 11 回正副会長役員会議
		第 8 回会員会議所

公益社団法人日本青年会議所 近畿地区 兵庫ブロック協議会

書記 萩野 祐樹



本年度近畿地区兵庫ブロック協議会に書記として出向させていただきました。書記団として正副会長役員会議、会員会議所の会場の設営、撤収・進行の補助・会長送迎など、兵庫ブロック協議会の裏方として参加させていただきました。しかし、新型コロナウイルス感染拡大により約半数の会議はオンライン会議となりました。7月に対面の会議は再開されましたが、書記団としてマイクの消毒、休憩時の会場の換気等、感染予防の徹底に心掛けました。

この1年間、人と人の接触等、多くのことが制限されましたが、兵庫各地からメンバーが集まり行われた会議・活動に参加させていただいたことは貴重な機会となり、多くの学びや気づき、繋がりを得ることができました。書記団への出向の機会を与えていただけた事に感謝しまして、報告いたします。

書記 天羽 一真



本年度、兵庫ブロック協議会に書記団の一員として出向させていただきました。会員会議所会議や正副会長役員会議など非常に緊張感があり、LOMとはまた違った雰囲気の中で貴重な経験を積むことができました。そして何より、ブロックの委員長などの入念な準備や会議にかける熱い思いはJC活動に対する私自身の価値観に大きな影響を与えてくれました。このような機会をいただきありがとうございます。次年度以降に今回の経験をいかして参ります。

書記 萩本 雅彦



今年度、兵庫ブロック協議会の書記団として出向させていただきました萩本です。今年度は新型コロナウイルスの影響もあり兵庫ブロック協議会にも影響がでましたができる限りの設営、運営を行ってきました。コロナの影響でWeb会議になることも多々ありましたがマイナスに考えるのではなく困難な時でも会を運営し、兵庫ブロックとしての役割を果たせたのではないかと考えております。次年度以降、一刻も早くコロナが終息し、兵庫ブロックの益々の繁栄と活躍を期待しております。

書記 堀部 泰博



本年度、公益社団法人日本青年会議所近畿地区兵庫ブロック協議会 書記団に出向させていただきました。川越書記長の下、書記として会場設営やマイクランナーの役割をいただきました。設営や会議をスムーズに行うためにはどうすればよいかということを考えながら取り組みました。本年はコロナ禍でオンラインでの会議に代替され、私達書記団の出番が無くなることもありましたが、そういった中でも貴重な経験をさせていただき感謝しております。この経験を、今後の LOM 活動に活かしていきたいと思っております。このような機会を与えてくださり本当にありがとうございました。

書記 増田 裕



今年度、兵庫ブロック協議会の書記団として出向させていただきました増田です。

今年は未曾有の新型コロナウイルスという災害に世界中が侵され、我々の j c 活動にも制限がかかる中 ZOOM 等の通信手段を使い、新たな会議の仕方を模索し実施してまいりました。書記団の一員としては、マイクランナーという役割が減ることにより時間の短縮にも繋がり、会議のスムーズな進行に努めることができたところが最大のメリットではないかと思っております。しかしながら通信状態の安定性など、通信会議ではまだまだ不安定な部分もあり完全ではないことも実感しました。コロナが完全に収束するまでには、まだ時間がかかりそうですが、リアル会議と通信会議を上手く使い分けながら、これからも実のある j c 活動に繋げていくことこそが必須であると感じております。

出 向 記 録

年 月 日	場 所	内 容
2019. 11. 18	三木市・(株)イトー	第 4 回 正副会長候補者会議
11. 24	ANA クラウンプラザ神戸	第 4 回 役員候補者会議 第 1 回 臨時正副会長候補者会議 第 1 回 臨時役員候補者会議 第 3 回 理事長予定者会議
12. 18	三木市・(株)イトー	第 5 回 正副会長候補者会議
2020. 2. 2	神戸ポートピアホテル	第 1 回 臨時正副会長役員会議 第 1 回 会員会議所
2. 17	豊岡市・西村屋ホテル招月庭	LOM 役員懇談会
7. 1	姫路商工会議所	第 7 回 正副会長役員会議
7. 12	明石市民ホール	第 5 回 会員会議所
9. 19	たつの市・国民宿舎 志んぐ荘	第 8 回 正副会長役員会議
10. 18	明石商工会議所	第 9 回 正副会長役員会議
10. 24	丹南健康福祉センター	第 6 回 会員会議所
11. 14	洲本文化体育館	第 10 回 正副会長役員会議
11. 23	ANA クラウンプラザ神戸	第 7 回 会員会議所
12. 12	三木市・(株)イトー	第 11 回 正副会長役員会議

公益社団法人日本青年会議所近畿地区兵庫ブロック協議会

日本 JC 連携推進会議 議員 笹屋 千賀



兵庫ブロック協議会の日本JC連携推進会議では、政治参画意識として未来を築く当事者意識をもった若者の育成や明るく豊かで安全な未来の構築に向けた安全保障についての意識改革についてさまざま協議をしてまいりました。公益社団法人日本青年会議所近畿地区兵庫ブロック協議会日本連携推進会議 YouTube Live 講演「アイツ、国を知りたいってよ。」では他国との関係について改めて知ることができ、見識が広がることで自分自身の成長につながったものと感謝いたしております。一人ひとりの正しい認識は重要であり、それを正しく伝えていくことが地方からも問題解決や地域発展を遂げる好循環を生み出すきっかけに繋がるものであると感じました。学んだことをしっかりとLOMメンバーと共有し、今後の淡路JCの発展に尽くせるよう精進してまいります。出向させて頂きありがとうございました。

出向記録

年月日	場所	内容
2019. 11. 24	ANA クラウンプラザホテル神戸	第 1 回委員会
2020. 1. 12	明石市立勤労福祉会館	第 2 回委員会
2020. 2. 2	神戸ポートピアホテル	第 3 回委員会
2020. 3. 6	三田市 郷の音ホール	第 4 回委員会
2020. 4. 28	WEB (ZOOM)	第 5 回委員会
2020. 6. 12	WEB (ZOOM)	第 6 回委員会
2020. 6. 20	YouTube Live	公益社団法人日本青年会議所 近畿地区兵庫ブロック協議会日本連携推進会議 YouTube Live 講演「アイツ、国を知りたいってよ。」
2020. 7. 30	WEB (ZOOM)	第 7 回委員会
2020. 11. 22	ポコポコへへ (三田市)	第 8 回委員会 中止

公益社団法人日本青年会議所 近畿地区 兵庫ブロック協議会
兵庫の未来創造委員会 委員 空山 智郎



本年、出向させていただきました兵庫ブロック協議会の兵庫の未来創造委員会では、主に兵庫の未来を牽引する人材を発掘するために、拡大に対する意義や目的を共有し25LOMの多様性を理解した上で現状の把握を行うことで、各LOMの意向に沿った拡大支援と連携体制の構築を行うこと。そして、JC運動と兵庫県における地域創生戦略と共通の方向性を見出すために、有機的な意見交換の場で、多様な地域課題を協働して解決へと導く意識を共有することで、課題解決に向けての取り組みについて活動してまいりました。この委員会で学んだ拡大活動の重要性や拡大方法をしっかりとLOMメンバーと共有し、今後の淡路JCの発展に貢献できるよう努力してまいります。出向の機会を頂きありがとうございました。

出 向 記 録

年 月 日	場 所	内 容
2020. 2. 2	神戸ポートピアホテル	第1回 委員会
2. 22	加古川商工会議所	第2回 委員会
3. 28	WEB 会議	第3回 委員会
4. 18	WEB 会議	第4回 委員会
5. 23	WEB 会議	第5回 委員会
9. 5	高砂市ユアアイ福祉交流センター	第6回 委員会
10. 17	サバイバルゲームフィールド WEED	第7回 委員会
11. 21	WEB 会議	第8回 委員会

公益社団法人日本青年会議所 近畿地区 兵庫ブロック協議会
兵庫アカデミー委員会 委員 津田 和典



本年度、近畿地区兵庫ブロック協議会アカデミー委員会に出向させていただきました。当初からコロナ禍の影響もあり、全員で集まる機会というのは限られました。そんな中でも、他 LOM の方々と出会い、リモートながらも顔を合わせることができ、共に研修などをできた経験は自分の見識を広げ、気づきを得るきっかけになったと感じております。このような機会を与えてくださったこと

に心からの感謝を申し上げ、委員会の出向報告とさせていただきます。

公益社団法人日本青年会議所 近畿地区 兵庫ブロック協議会
アカデミー委員会 委員 藤野 雅大



本年度近畿地区兵庫ブロック協議会アカデミー委員会に出向させて頂きました。コロナ禍の影響で web 中心での委員会、懇親会となるなかでも、他 LOM の文化や特色を学ぶ機会となりました。また第 1 回アカデミー事業では、web でのグループワーク、第 2 回アカデミー事業ではたつの市内の探索を通じての町おこしの課題とポイントを楽しく学びました。出向する中で多くの LOM の方々と出会い、出向を通して学んだ気づきを、今後の活動にいかしていきたい

と思います。このような機会を与えてくださりありがとうございました。

公益社団法人日本青年会議所 近畿地区 兵庫ブロック協議会
JC運動発信委員会 委員 延原 直樹



J C 運動発信委員会へと出向させていただきました。新型コロナウイルス感染防止のため、3 月以降の出席はできませんでしたが、兵庫県のコロナ予防対策や助成金等の情報を各 L O M へ共有するための L I N E 情報交換、また兵庫ブロック大会の写真共有等を行いました。

出向記録

年 月 日	場 所	内 容
2020. 1. 18	京都国際会館	副委員長任命の件等
2. 2	神戸ポートピアホテル	今年度事業の件

公益社団法人日本青年会議所 近畿地区 兵庫ブロック協議会
ブロック大会運営委員会 委員 横山 泰明



本年度、近畿地区兵庫ブロック協議会ブロック大会運営委員会に出向させていただきました。委員会としては第53回ブロック大会姫路大会にて兵庫の文化や産業を発信することとブロック大会の歴史と各LOMの地域の魅力を大会式典の設営・運営を行ってまいりました。コロナ禍における委員会設営や事業設営だったこともありなかなか委員会に参加できませんでしたが、ブロック大会姫路大会にてZOOM参加させていただいたり資料を拝見させていただいたりすることで新たな気付きのある1年となりました。このような体験の場を与えていただいたことは本当によい経験になりました。この経験をLOMで活かしたいと思います。最後になりましたが1年間出向させていただいたことに感謝しております。ありがとうございました。

出向記録

年 月 日	場 所	内 容
2020. 1. 12	BIZ SPACE HIMEJI	第1回委員会
2020. 2. 2	神戸ポートピアホテル	第2回委員会
2020. 2. 27	伊丹商工プラザ	第3回委員会
2020. 6. 14	ZOOM	第4回委員会
2020. 7. 19	東リ いたみホール	第5回委員会
2020. 8. 22	姫路市市民会館	第6回委員会
2020. 9. 27	そうめんの里	第7回委員会

公益社団法人日本青年会議所 近畿地区 兵庫ブロック協議会

財務規則審査会議 議員 大坂 章仁



本年度、兵庫ブロック協議会財務規則審査会議に出向させていただきました。

兵庫ブロック協議会で実施される事業の根幹となる議案を財務、コンプライアンスの観点から精査し、健全で適切な事業の遂行を担保するという役割を担っているということもあり、毎回緊張感を持って出席させていただきました。他LOMの方々の様々な視点もある中で議案と向きあうことで、今までになかった新たな考え方や観点があることを気づかされ、貴重な学びの機会となりました。このような貴重な機会をいただけたことに感謝申し上げ、出向者報告を閉じさせていただきます。

出 向 記 録

年 月 日	場 所	内 容
2017. 2. 10	神戸ポートピアホテル	第 1 回 委員会
3. 7	神戸市	第 2 回 委員会
4. 6	丹羽市	第 3 回 委員会
5. 2	伊丹市	第 4 回 委員会
5. 22	小野加東市	第 5 回 委員会
6. 22	三木市	第 6 回 委員会
8. 29	豊岡市	第 7 回 委員会
9. 19	龍野市	第 8 回 委員会
10. 31	篠山市	第 9 回 委員会

9. 特別顧問報告

特別顧問 時枝 弘記



まずは今年度、藤川理事長から特別顧問として任命していただきありがとうございました。ただ事業や例会が行えない時期等含めて全ての事業が当初計画通りに滞りなく終えることができなかった点について私自身反省しかありません。またこれまでの経験を生かし全メンバーに寄り添いながら成長に繋げることを目標としてまいりましたが、寄り添えなかったことの方が多くあったこともただただ反省しかありません。その中でも 2020 年度スローガン「前へ～共に学び、共に成長する」の通り、大変な状況にありながらも様々な変化をしながら事業を前へすすめようとする理事長の姿、それについていくメンバーの姿を垣間見ることができ、少しでもその場に携われたことは本当に良かったことであります。今後も今年の貴重な経験を生かしてしっかり伝えてまいります。

最後になりましたが、活動を止めることなくよりよい社会の実現に向け邁進すること、そしてこれからも挑戦し続けていくことをお誓い申し上げ特別顧問報告とさせていただきます。一年間ありがとうございました。

10. 監 事 報 告

監事

竹田 良平

岸本 篤人



2020 年度は監事という役職をいただき、各事業が目的に沿ってなされているか、業務の遂行体制は正確か及び予算の執行は的確に行われているか、また財産の状況について責任をもって確認させていただきました。そして理事会を中心とした各会議において、規則やコンプライアンスに基づき、これまで培ってきた経験や知識を合わせて可能な限りの言葉で意見をさせていただきました。すべてはよりよくなるために時には厳しい言葉をかけさせていただいたこともありましたが、2020 年度の事業の全てが滞りなく終わることができ安堵しています。メンバーの皆様、特に委員長の皆様本当に一年間お疲れ様でした。最後になりましたが、これまでと同様、一般社団法人淡路青年会議所メンバーが何事にも真剣に挑戦し、淡路島のよりよい社会の実現に向け邁進されることを祈念申し上げ、監事報告とさせていただきます。一年間ありがとうございました。

11. 会 員 動 行

1. 2020 年度末 会員数

正会員 57 人 特別会員 334 人

2. 2020 年度 入会者

新入会者名	推薦者		
岩崎 範寛	伊山 真司	筈屋 千賀	空山 智郎
大継 康高	伊山 真司	堀部 泰博	藤野 雅大
北原 博之	伊山 真司	筈屋 千賀	空山 智郎
坂本 敏行	伊山 真司	堀部 泰博	藤野 雅大
田尾 吏	伊山 真司	筈屋 千賀	空山 智郎
戸田 敦大	伊山 真司	堀部 泰博	藤野 雅大
高田 祥平	伊山 真司	筈屋 千賀	空山 智郎
中山 貴子	伊山 真司	堀部 泰博	藤野 雅大
林 祐司	伊山 真司	筈屋 千賀	空山 智郎
前川 英亮	伊山 真司	堀部 泰博	藤野 雅大

3. 2020 年度 会員数

正会員 67 名 特別会員 344 人

4. 2020 年度 退会者

見並 弘樹 高原 悠

5. 2020 年度 休会者

平松 奈津紀 濱田 直美

6. 2020 年 物故会員

廣井 昌晃 美摩 武臣

7. 2020 年度 除名者

なし

8. 2020 年度 卒業会員

加藤 治久 川端 晋也 竹田 良平 中川 貴弘 波戸 大樹 福永 真一
藤川 龍介 松井 孝明 向山 義人

9. 2020 年度 役員選考委員

三浦 義崇 川越 勇輔 横山 泰明 大坂 章仁 空山 智郎

1 2 . 2020 年度(一社)法人淡路青年会議所役員名簿

理 事 長	藤 川	龍 介
直前理事長	藤 井	宏 昌
監 事	竹 田	良 平
	岸 本	篤 人
特 別 顧 問	時 枝	弘 記
副 理 事 長	中 川	貴 弘
	波 戸	大 樹
	筈 屋	千 賀
	三 浦	義 崇
専 務 理 事	伊 山	真 司
出 向 理 事	川 越	勇 輔
	横 山	泰 明
理 事	小 川	優 一
理 事	植 野	泰 幸
理 事	木 戸	隆一郎
理 事	大 坂	章 仁
理 事	延 原	直 樹
理 事	空 山	智 郎
理 事	濱	健 一

13. 出向者 一覧

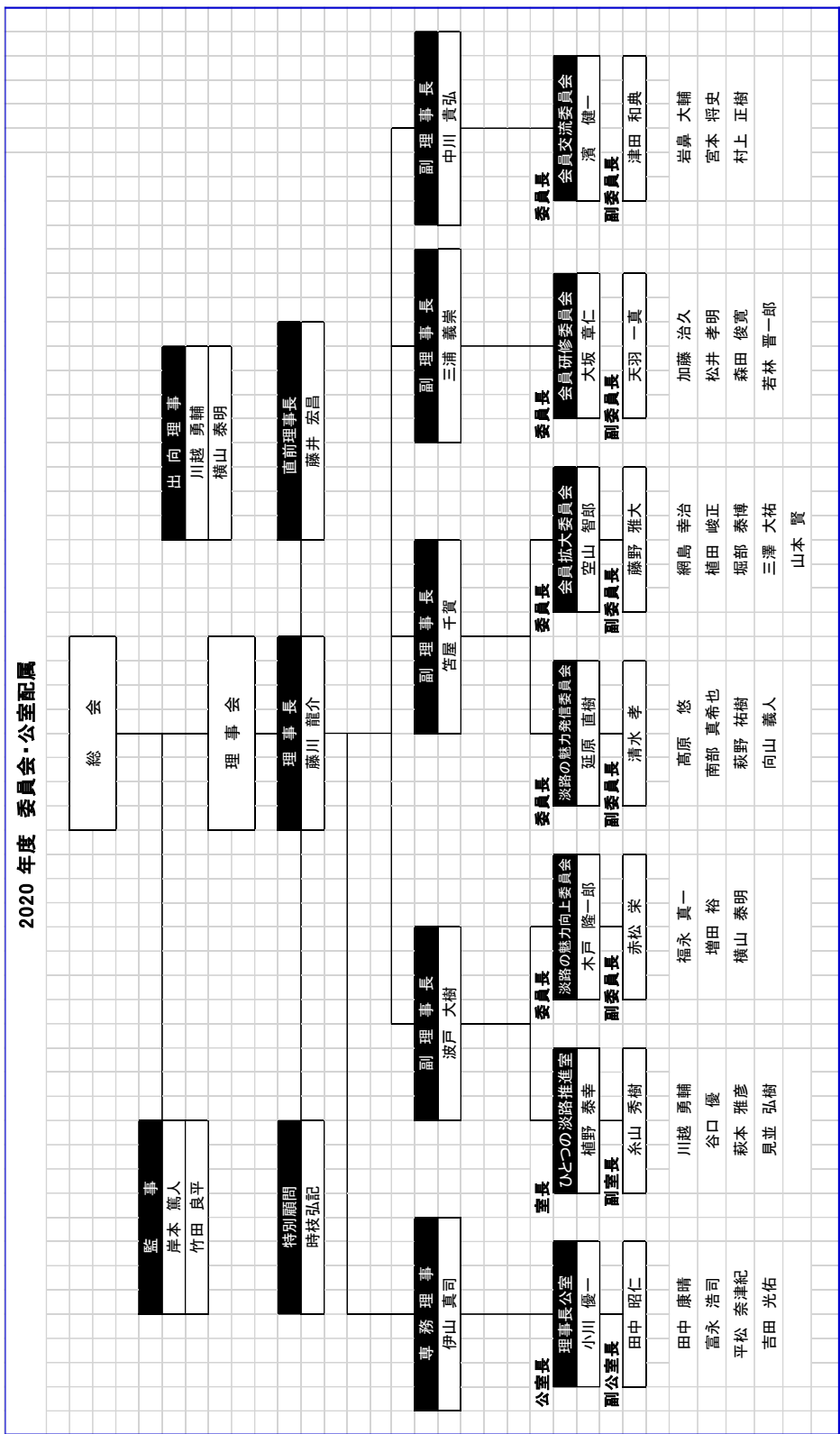
公益社団法人日本青年会議所 近畿地区協議会

出 向 先	役 職	出 向 者 氏 名
財政・規則特別委員会	委 員	三浦 義崇

兵庫ブロック協議会

出 向 先	役 職	出 向 者 氏 名
	書記長	川越 勇輔
	書 記	天羽 一真
	書 記	萩野 祐樹
	書 記	萩本 雅彦
	書 記	堀部 泰博
	書 記	増田 裕
日本JC連携推進会議	議 員	筈屋 千賀
兵庫の未来創造委員会	委 員	空山 智郎
兵庫アカデミー委員会	委 員	津田 和典
	委 員	藤野 雅大
JC運動発信委員会	委 員	延原 直樹
ブロック大会運営委員会	委 員	横山 泰明
財務規則審査会議	議 員	大坂 章仁

1 4 . 組織及び委員会構成



15. 褒 章

褒章委員会

藤川 龍介	理事長	藤井 宏昌	直前理事
岸本 篤人	監事	竹田 良平	監事
苫屋 千賀	副理事長	中川 貴弘	副理事長
波戸 大樹	副理事長	三浦 義崇	副理事長
伊山 真司	専務理事		

1. 最優秀委員会賞 会員交流委員会
2. 優秀委員会賞 淡路の魅力発信委員会
3. 最優秀事業賞 ひとつの淡路推進室
(淡路の空はひとつ花火プロジェクト～始まりの地から～)
4. 最優秀会員賞 津田 和典 (会員交流委員会)
5. 優秀会員賞 清水 孝 (淡路の魅力発信委員会)
6. 最優秀新会員賞 高田 祥平 (淡路の魅力向上委員会)
7. 優秀新会員賞 伊東 明信 (ひとつの淡路推進室)
8. 特別功労賞 竹田 良平 藤川 龍介 (※理事長経験者)
9. 出向者奨励賞 川越 勇輔 萩野 祐樹
10. 例会出席奨励賞 藤川 龍介 藤井 宏昌 時枝 弘記 竹田 良平
中川 貴弘 苫屋 千賀 波戸 大樹 三浦 義崇
伊山 真司 小川 優一 植野 泰幸 糸山 秀樹
川越 勇輔 横山 泰明 延原 直樹 清水 孝
萩野 祐樹 向山 義人 空山 智郎 藤野 雅大
大坂 章仁 天羽 一真 濱 健一 津田 和典
11. 卒業生感謝状
加藤 治久 川端 晋也 竹田 良平 中川 貴弘 波戸 大樹 福永 真一
藤川 龍介 松井 孝明 向山 義人

16. 決算報告

賃借対照表		
令和2年12月31日現在		
		(単位:円)
科目	決算	
I 資産の部		
1. 流動資産		
現金預金	9,080,271	
未収金		
前渡金		
立替金		
保管保証金		
流動資産合計	9,080,271	
2. 固定資産		
(1) 基本財産		
基本財産合計		
(2) 特定財産		
特定財産合計		
(3) その他固定資産		
什器備品	586,356	
有価証券	10,000	
敷金		
その他固定資産合計	596,356	
資産合計	9,676,627	
II 負債の部		
1. 流動負債		
流動負債合計		
2. 固定負債		
固定負債合計		
負債合計		
III 正味財産の部		
1. 指定正味財産		
指定正味財産合計		
2. 一般正味財産		
(うち基本財産への充当額)		
(うち特定財産への充当額)		
一般正味財産合計	9,676,627	
負債及び正味財産合計	9,676,627	

正味財産増減決算書							
令和2年1月1日から令和2年12月31日まで							
科 目	決算額	補正予算額	修正予算額	予算額	決算額	予算額	備考
	R2.1.1～R2.12.31 (12ヶ月分)	R2.1.1～R2.12.31 (12ヶ月分)	R2.1.1～R2.12.31 (12ヶ月分)	R2.1.1～R2.12.31 (12ヶ月分)	H31.1.1～R1.12.31 (12ヶ月分)	H31.1.1～R1.12.31 (12ヶ月分)	
I 一般正味財産増減の部							
1.経常増減の部							
(1)経常収益							
①受取入会金	550,000	400,000	50,000	0	650,000	100,000	11名×¥50,000
②受取会費	6,900,000	6,780,000	8,820,000	8,820,000	8,600,000	8,070,000	
正会員受取会費	6,720,000	6,600,000	8,640,000	8,640,000	8,480,000	7,920,000	50名×¥120,000 3名×¥80,000 12名×¥60,000
その他受取会費	180,000	180,000	180,000	180,000	120,000	150,000	卒業生6名×¥30,000
③事業収益	1,995,000	0	0	0	2,520,000	0	
受託事業収益		0	0	0	0	0	
登録料	1,755,000	0	0	0	2,025,000	0	
その他事業収益	240,000	0	0	0	495,000	0	
④受取負担金	0	0	0	0	0	0	
⑤寄付金	330,000	0	0	0	270,000	0	
⑥雑収益	206,337	600	600	600	3,777	1,500	
受取利息	86	600	600	600	62	1,500	
配当金	400	0	0	0	400	0	
雑収益	205,851	0	0	0	3,315	0	
経常収益計	9,981,337	7,180,600	8,870,600	8,820,600	12,043,777	8,171,500	
(2)経常費用							
①事業費							
給料手当					0	0	
福利厚生費					0	0	
会議費 賃借料	149,150	211,700	810,350	798,636	691,760	685,700	
消耗品費	443,200	431,679	474,498	471,976	490,730	525,632	
レンタル料				0	180,000	0	
食糧費		10,000	230,000	230,000	148,393	138,560	
人件費				0	0	0	
支払手数料	185,000	100,000	352,000	352,000	280,000	216,576	
講師関係費	6,460	8,160	268,660	455,000	46,525	100,000	
謝礼金	0	0	730,000	530,000	347,000	0	
資料作成費	594,550	235,485	325,485	325,485	469,458	472,858	
広告普及費	49,500	344,000	382,000	382,000	257,951	269,640	
報告書作成費	990	990	990	990	972	972	
旅費交通費	0	0	0	0	30,000	0	
交際費	1,755,000	0	0	0	2,025,000	0	
保険料	5,810		68,000	68,000	53,250	47,120	
印刷製本費	335,000	565,000	765,000	765,000	688,320	993,000	
通信運搬費	26,609	27,301	45,032	42,428	11,260	12,164	
支払負担金			24,000	24,000	16,000	11,000	
雑費	27,572	15,685	93,985	93,985	37,328	51,078	
事業費計	3,578,841	1,950,000	4,570,000	4,539,500	5,773,947	3,524,300	

科 目	決算額	補正予算額	修正予算額	予算額	決算額	予算額	備 考
	R2.1.1～R2.12.31... (12ヶ月分)	R2.1.1～R2.12.31... (12ヶ月分)	R2.1.1～R2.12.31... (12ヶ月分)	R2.1.1～R2.12.31... (12ヶ月分)	H31.1.1～R1.12.31... (12ヶ月分)	H31.1.1～R1.12.31... (12ヶ月分)	
②管理費							
会議費	0	0	0	0	13,100	0	
給料手当	979,875	980,000	980,000	980,000	933,475	980,000	
退職給付引当金	0	0	0	0		0	
福利厚生費	116,481	150,000	150,000	150,000	118,038	150,000	交通費・雇用保険料
渉外費	463,050	400,000	300,000	300,000	370,516	300,000	各種登録¥78,000+褒賞¥60,000+お弁当
慶弔費	42,000	150,000	150,000	150,000	30,000	200,000	
減価償却費	70,300	100,000	100,000	100,000	68,383	200,000	
消耗品費	320,557	460,000	460,000	460,000	365,334	460,000	コピー用紙・トナー他
消耗什器備品費	550,000			0	0	0	
通信費	330,698	460,000	450,000	450,000	328,641	500,000	電話代・JCプレス送料・ZOOM等
印刷製本費	30,514	30,000	30,000	30,000	29,170	30,000	
賃借料	1,200,000	1,200,000	1,200,000	1,200,000	1,200,000	1,200,000	¥85,000×12ヶ月
光熱水料費	349,648	350,000	350,000	350,000	324,728	300,000	
保険料	18,730	23,000	23,000	23,000	23,000	23,000	火災保険
謝礼金	19,800	21,000	21,000	21,000	19,800	19,800	税理士報酬
修理費	8,800	50,000	50,000	50,000	0	50,000	
租税公課	34,672	70,000	70,000	70,000	66,715	25,000	印紙代・県民税(¥22,000)
雑費	70,016	100,000	100,000	100,000	75,479	100,000	振込手数料・備品等
小計	4,605,141	4,544,000	4,434,000	4,434,000	3,966,379	4,537,800	
③負担金							
JCI会費	88,660	88,660	88,660	87,048	82,810	84,500	¥1,612×55名
日本JC会費	320,000	320,000	320,000	315,000	275,000	280,000	¥45,000+¥5,000×55名
国際協力資金	100,375	100,375	100,375	98,550	89,425	91,250	¥5×365日×55名
近畿地区会費	101,000	101,000	101,000	99,220	90,200	92,000	¥2,000+¥1,800×55名
兵庫ブロック会費	315,000	315,000	315,000	310,000	285,000	290,000	¥40,000+¥5,000×55名
小計	925,035	925,035	925,035	909,818	822,435	837,750	
管理費計	5,530,176	5,469,035	5,359,035	5,343,818	4,788,814	5,375,550	
経常費用計	9,109,017	7,419,035	9,929,035	9,883,318	10,562,761	8,899,850	
当期経常増減額	872,320	△ 238,435	△ 1,058,435	△ 1,062,718	1,481,016	△ 728,350	
2.経常外増減の部							
(1)経常外収益							
経常外収益計	0	0	0		0	0	
(2)経常外費用							
経常外費用計	0	0	0		0	0	
経常外費用増減額							
一般正味財産増減額	872,320	△ 238,435	△ 1,058,435	△ 1,062,718	1,481,016	△ 728,350	
一般正味財産期首残高	8,254,307	8,254,307	8,254,307	8,254,307	6,773,291	6,773,291	
一般正味財産期末残高	9,676,627	8,015,872	7,195,872	7,191,589	8,254,307	6,044,941	
Ⅱ正味財産期末残高	9,676,627	8,015,872	7,195,872	7,191,589	8,254,307	6,044,941	

2020年度 事業収益明細一覧									
款	中科目	事業名	合計	金額（1人当り）	参加人数	小計	返金	担当委員会	備考
事業収益	受託事業収益								
	小計		0						
	登録料	新年会	1,755,000	15,000	117	1,755,000	0	会員交流委員会	
	小計		1,755,000			1,755,000	0		
	その他事業収益	新年会	240,000			240,000	0	会員交流委員会	お祝い
	小計		240,000			240,000			
	合計		1,995,000						
2020年度 寄付金収入明細一覧									
寄付金	寄付金		0						
	一般寄付金		150,000					OB会	
			180,000						卒業生記念品6名×¥30,000
	小計		330,000						
	合計		330,000						

2020年度 財産目録

2020年12月31日現在
単位：円

科 目	数 量	金 額	摘 要
現金・預金	計	9,090,271	
現金		0	
淡路信用金庫 本町支店 普通預金		825,674	No.0 4 5 4 8 6 5
淡路信用金庫 本店営業部 普通預金		4,950,963	No.0 3 0 0 2 0 6
淡路信用金庫 本店営業部 普通預金		511,259	No.0 3 1 9 8 1 3
淡路信用金庫 本店営業部 普通預金		240,051	No.0 3 1 9 8 2 1
淡路信用金庫 本店営業部 普通預金		128,142	No.0 3 2 1 0 1 2
淡路信用金庫 本町支店 普通預金		2,424,182	No.0 7 4 9 0 1 2
淡路信用金庫 本町支店 有価証券		10,000	No.2 1 9 4 2

財務諸表に対する注記

1. 重要な会計方針

(1) 固定資産の減価償却の方法

什器備品……旧定率法によっている。

(2) 消費税等の会計処理

税込方式によっている。

2. 固定資産の取得価格、減価償却累計額及び当期末残高

固定資産の取得価格、減価償却累計及び当期末残高は、次のとおりである。

科 目	取得価格	減価償却累計額	当期末残高
パーティーション	271,950	266,509	5,441
コピー機	432,000	382,752	49,248
コピー機	550,000	18,333	531,667
合 計	1,253,950	667,594	586,356

17. 監 査 報 告

一般社団法人淡路青年会議所
代表理事 藤川 龍介 殿

私たち監事は、令和2年1月1日から令和2年12月31日までの事業年度の理事の職務の執行に関して、本監査報告を作成し、以下のとおり報告いたします。

1. 監査の方法及びその内容

私たち監事は、理事及び使用人等と意思疎通を図り、情報の収集及び監査の環境の整備に努めるとともに、理事会その他重要な会議に出席し、理事及び使用人等からその職務の執行状況について報告を受け、必要に応じて説明を求め、重要な決裁書類等を閲覧し、法人事業所において業務及び財産の状況を調査いたしました。以上の方法に基づき、当該事業年度に係る事業報告及びその附属明細書について検討いたしました。

さらに、会計帳簿又はこれに関する資料の調査を行い、当該事業年度に係る計算関係書類（貸借対照表、正味財産増減計算書、財務諸表に対する注記及びこれらの附属明細書）について検討いたしました。

2. 監査の結果

(1) 事業報告等の監査結果

- 一 事業報告及びその附属明細書は、法令及び定款に従い法人の状況を正しく示しているものと認めます。
- 二 理事の職務の執行に関する不正の行為又は法令若しくは定款に違反する重大な事実はありません。

(2) 計算関係書類の監査結果

計算関係書類は、法人の財産及び損益の状況をすべての重要な点において適正に表示してしるものと認めます。

令和2年 月 日

一般社団法人淡路青年会議所

監 事

印

監 事

印

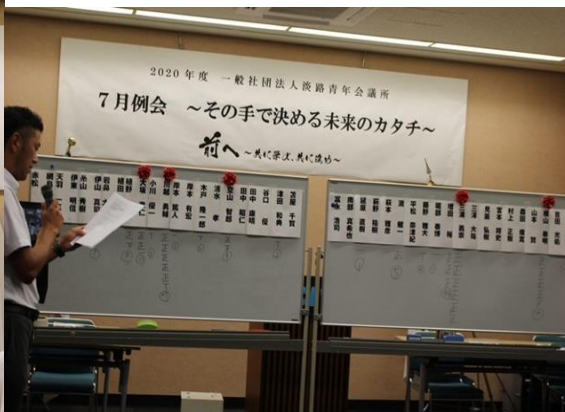
1 月例会～志を以て実と成す～第 1 4 回定時総会



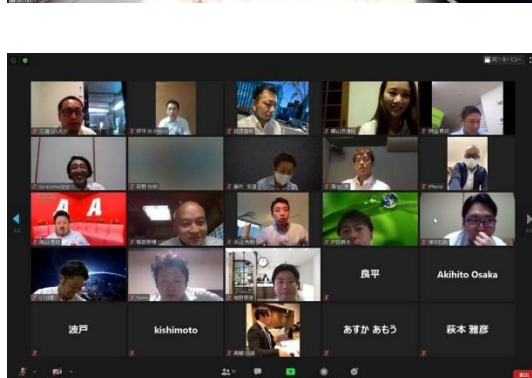
2 月例会～新たな魅力の創造へ～



7月例会～その手で決める未来のカタチ～



8月例会～Re:Connecting the dots 絆を明日へ～



9月例会～未来のために、今できること～第15回臨時総会



10月例会～淡路の魅力を解き放て～



1 1月例会～交流する喜び、未来に向けて！～



1 2月例会～新たなる一步を踏み出すために～

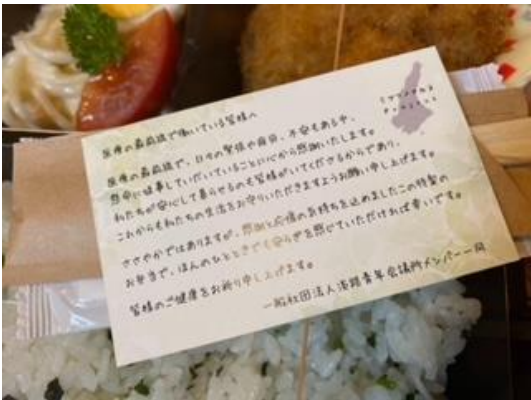


2020年度新年会



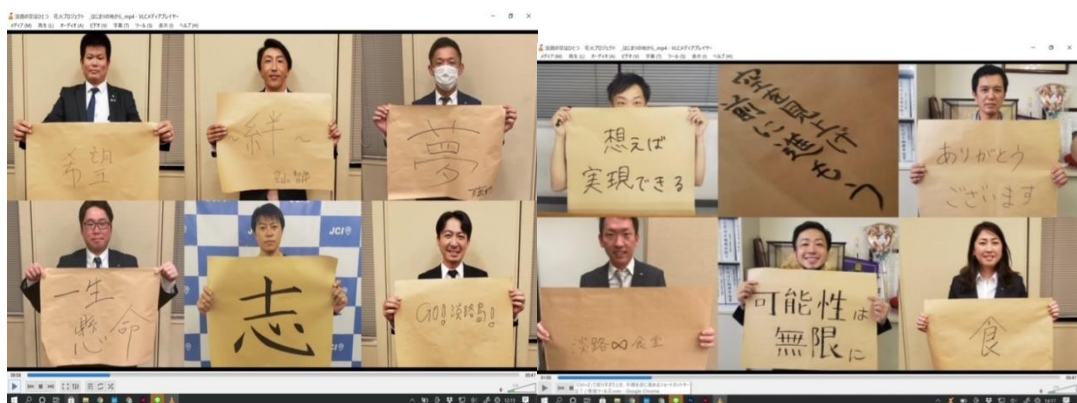
2020年度飛躍する会



[illegible]

淡路の空はひとつ花火プロジェクト

～はじまりの地から～





2021年度 事業計画書

2021年1月1日～2021年12月31日

一般社団法人淡路青年会議所

一 般 社 団 法 人
淡 路 青 年 会 議 所

2021 年度 スローガン

新風を捲き起こせ！

～挑戦こそが新しい渡路島を切り拓く～



2021年度 理事長

三 浦 義 崇

1. 2021年度 理事長所信

はじめに

2021 年度理事長所信はじめに 昨年度、私たちの世界は大きく変わりました。新型コロナウイルスの感染が世界中で拡大しはじめ、3 月にはWHOが「パンデミックと特徴づけられる」と評価し、日本でも初めての緊急事態宣言が 発出されました。私たちはグローバル時代の感染症の脅威を知ることとなり、新しい生活様式に慣れていく必要性に迫られました。そして、症状に苦しむ人々の早期回復への祈りと帰らぬ人となった 方々へ哀悼の意を示すと共に、一刻も早い事態の収束を願っています。この未曾有の災禍を前にしても、地域も人も新たな一歩を踏み出す必要があります。過去の先輩方も様々な困難を前に、それを乗り越え新たな一歩を歩んだからこそ、今の私たちがいます。そして、困難の中にこそチャンスがあるはずです。既存の考えを捨て、新しい風を吹かせることのできる今こそ、我々新しい時代を担うリーダーたる青年会議所メンバーが活躍できる時です。そして、私たちの住む淡路島には多くのポテンシャルがあります。くにうみ神話を代表とする世界へ誇れる文化とこれまで諸先輩方が 培ってきた風土、そして私たち一般社団法人淡路青年会議所の若い力があります。それらをもう一度見つめ直し、これからの新しい社会と共に希望に満ちた未来への運動発信を行ってまいります。

変革を迫られる前に変革せよ

未来の淡路島を想像するとき、どのような想像をするでしょうか？淡路島の場合、「未来」をどの時点で考えるか、行政のことを指しているのか、どの地域を指しているのか、世代、住まう地域、 社会的立場それぞれによっておそらく十人十色の未来の淡路島が見えてくるのではないのでしょうか。まちづくりにおいて、もっとも難しいことの一つに目指すべき地域の形が人それぞれだということが あげられます。そして、既存の地域財産がある場所ほど、変わる必要性を感じないし、新しい人が多い地域ほど変わるべきと考えます。現在の淡路島はその両方を内包しており、伝統、文化、 風土、立地、そこに新たな注目度を持った淡路島は新しい場面に 立とうとしています。だからこそ、我々一般社団法人淡路青年会議 所は未来を想定した明るい豊かな淡路島を指し示す必要があります。そのためには、潮流を鑑み、時代の先駆けとしての想いと意思を貫けるよう、自分たちが正しいと考える意見を発信し続けなければなりません。さらに、島民と想いを共有できる場を創り、島民以外にも発信する必要があります。「変わる」ためには、内からの力 と外からの力が必要です。我々には、長年に亘り「淡路はひとつ」の理念のもと、地域のひとづくり・まちづくりを目的とした活動を行い、未来を想う諸先輩方によって、連綿と繋がってきた「淡路島 一市運動活動」の記録があります。そのどれもが、

既存の壁と新しい風の間で活動をしてきました。残すものを見極め、既存のものを磨き上げ、新しいアイデアを取り入れる。この繰り返しが我々の青年会議所活動を築き上げてきました。未来を創るために、今しかできない、今だからできる「淡路はひとつ」を目指して我々が率先して活動してまいります。その先に、必ず明るい豊かな淡路島があります。

同志を集う→同志が集う

青年会議所は、20 歳から 40 歳までの限られた時間の中で活動するため、常に人は入れ替わります。必要でないものは淘汰される時代でも、世代を超えて存在し続けている青年会議所は、常に新しい考えや時代の変化に組織として対応できている証拠でもあります。ただ、その価値は入っているだけでは、見出すことができない団体です。実際に汗を流し、活動することで、その「面白さ」を知ることができます。そのため、何もせずとも人が集まる組織ではありません。一人ひとりと膝を突き合わせ、想いを語り、ともに淡路島について、地域について語り合える仲間を創りましょう。その結果、この組織でしか出会えない仲間と時間を共有することは、その人の人生においても大きな糧にもなるはずです。拡大活動は単に組織を大きくするためだけのものではなく、私たちの想いを広げる活動にはかなりません。同じ志を持った仲間を集めるだけではなく、淡路島を想える仲間が集える場であることを広げてください。同志を集うだけにとどまらず、同志が集う場として JCI 淡路の魅力を広げてください。メンバー一人ひとりが広報となり JCI 淡路の想いと魅力を伝えていきましょう。そして、地域の未来を考える人財を一人でも増やしていくことが、将来の淡路島の発展に繋がり、淡路島の魅力へと繋がっていきます。

人は人でしか磨かれない

コロナ禍によって、JCI 淡路も数か月活動自粛を選択しました。その間、人と人が会えることの大切さ、議論できることの喜びを改めて知ることができました。実際に会い、自分たちの意見を戦わせ、口角泡を飛ばす様子は青年会議所活動で最も大切なものの一つであると改めて知ることができました。青年会議所活動のほとんどのものは、委員会から始まります。しっかりした委員会活動とその中で行われる議論が2021 年度の青年会議所活動を創っていきます。そして、委員会では相手の考えを尊重しながらも、わがままに意見を出してください。既存のものに縛られた意見ではなく、自由に考えてみてください。そして、それらがなぜダメだったのかを考えてください。その繰り返しによって、素晴らしい例会や事業が創られてきます。そして、そのような議論ができる「場」をメンバー一人ひとりが創っていければと思います。少し前まで博学多識の人は、それだけで尊敬の的になっていました。しかし今、様々な知識や情報は私たちの手元にあります。私たちが常に持ち歩いているスマートフォンの中には、想像を絶する量の情報が溢れかえっています。そのような時代だからこそ、知識ではなく知恵を持たなくてはなりません。そして、知恵

を得るためには、思案を重ね、素晴らしいものは模倣し、そして最後に経験することが必要です。そのすべてが青年会議所活動には詰まっています。メンバー全員がJCI淡路に所属していることの意識と未来の淡路島を想い、次代へ繋げられる活動を行います。

メッセージを発信する

組織の社会的ブランディングを行うにおいて、広報は重要な役割を持っています。そして、JCI 淡路の社会的なブランディングとはどのようなものかと考えたとき、# 若さ # 積極的な活動 などポジティブなイメージであってほしいです。そのためには、常に新しい媒体はないのかという研究と、積極的な情報発信によるイメージを創る必要があります。新しい媒体からの発信はそれだけで若さのイメージに繋がりますし、発信回数の多さは積極的な活動をアピールできます。もちろん、発信内容も熱く、充実したものでなければなりません。そして、発信回数の多い組織は、実際に積極的に活動しています。常に発信方法と発信内容にアンテナを張り、私たちの活動をより多くの方に、ポジティブに知ってもらう必要があります。また、ブランディングを行うためには、自分たちの価値をしっかりと見出すことが必要です。月に一度必ず顔を合わす例会を大切に、事業一つ一つがJCI 淡路を創っている気概をもち、メンバー一人ひとりが淡路島の未来を担っていることに誇りを持ちましょう。そして、青年会議所の三信条である「奉仕・修練・友情」は、我々の揺るがない価値観となっています。若い世代が集まり、地域を想い、自らを高め合うことができる青年会議所として、しっかりと実践を、対内対外へ発信する。この繰り返しにより、JCI 淡路の価値はかけがえのないものとなるはずです。

むすびに

我々一般社団法人淡路青年会議所は「淡路はひとつ」の理念のもと、先輩諸兄が紡いでこられた志と伝統を継承し、59 年目を刻みます。どのような状況になろうとも、我々はこれからも貫くべき理念を共有し、メンバーが一心に活動をしていかなければなりません。これまで関係した様々な方に感謝し、過去から受け継いできた志を継承し、次なる一歩へと進むべく、組織として、人として、そして何より地域に対して、新しい時代に向けたムーブメントを起こすことが求められています。淡路島の未来を夢見てください。2019 年末から始まった新型コロナウイルス感染症の流行は、これまでだれもが体験したことのない災害であるといえます。それでも、暗く下を向き歩き出すよりも明るい夢を見ながら走り出しましょう。いつの時代も困難が目の前にあった時に、立ち上がり、以前よりも発展させることができたのは、その時代の若者たちでした。そして、今それができるのは、経験がないからこそ挑戦できる青年たちであり、変革を恐れず行動できる地域のリーダーであり、多くの同じ志を絆として持っている我々青年会議所のメンバーです。

夢なき者に理想なし

理想なき者に計画なし

計画なき者に実行なし

実行なき者に成功なし

故に、夢なき者に成功なし。 —吉田松陰—

明るい豊かな淡路島となる夢を共に創りましょう。

2. 2021年度 基本方針

一、 明日の淡路島を創る気概を！

一、 調査研究と新しいアイデアを！

一、 切磋琢磨と互助の意識を！

3. 副 理 事 長 抱 負

副理事長 筈屋 千賀 空山 智郎 伊山 真司 川越 勇輔



一般社団法人淡路青年会議所では近年の拡大活動の成果により多くの新しいメンバーが入会しております。一方で、活動を力強く先導してきたメンバーが多数卒業となる中、人と時代の変化への対応は今後さらに 大きな課題となります。JCI 淡路のさらなる発展のためにメンバー一人ひとりが組織の意義を理解し、未来を見据えた見識を持ち、団結力を高める活動がしっかりとできる環境が必要です。昨今の情勢を鑑みると、今後は社会常識の変化が進み、その中でも揺るぎない組織の存在意義を全メンバーに伝えることは重要な課題です。また JCI 淡路全体を見てみると、新しいメンバーが増加傾向にある中、JAYCEE としての在り方を示していくこともまた、重要度が増していくと考えます。まず我々副理事長は、理事長の示す方向性や存在意義をしっかりと認識し、三役間の綿密な意思疎通を図ります。その上で、諸先輩方が連綿と築いてこられたまちづくりや人づくりに対する情熱はもちろん、JAYCEE としての在り方や自身が経験し学んだ知識を委員長はじめメンバーへと伝えてまいります。また事業構築においては、時代の変化を見極め、徹底した調査研究に裏付けられた事業背景・目的の構築を行った上での議論は必要不可欠です。そのため、日々の活動の中にある委員会にて自由闊達な意見が飛び交い、メンバー同士が深く関わる場となる必要があります。私たち副理事長も積極的に参画し、事業構築へのサポートはもちろん、JAYCEE であることの「面白さ」を伝え、有意義な時間となるよう全力でサポートしてまいります。副理事長としての立場を理解し、理事長の指し示す方針と組織の存在意義をメンバー全員に共有し、目的意識を統一することによりメンバー 一丸となって活動することが「明るい豊かな淡路島」の実現に繋がると確信しております。

基本方針

1. 理事長の指し示す方針と組織の存在意義を明確に伝えます。
2. メンバー間の関わりを深め団結力を高めます。
3. 三役間で意思統一をし、事業構築のサポートを致します。

4. 専務理事 抱負



専務理事 横山 泰明

我々一般社団法人淡路青年会議所はこれまで先輩方が積み重ねてこられた58年間の想いに感謝するとともに、今後もその伝統を継承していかなければなりません。その上で、より一層組織が発展していくためには、時代の流れを鑑みて変えること、そして絶対に変えてはいけないことを見極め、目的を共有し熱意をもったJC運動を行っていく必要があります。コロナ禍における新しい生活様式への対応をはじめ、SNSやWEB会議の発達は生活を便利にし、対面でのコミュニケーションの機会が少なくなりました。そのような時だからこそ、メンバー同士の人間関係が希薄にならないように、連携や時間の共有をし、JCI淡路に関わる機会をこれまでよりも重要視いたします。さらに、理事長の想いをLOMメンバーに伝え、2021年度の最後までその想いをもって活動できるように組織運営に携わります。そして、入会年度が浅いメンバーが多くなってきたからこそ、各々が与えられた役割に自覚と責任をもち、成長を感じることでできる組織づくりを行ってまいります。その結果、一人ひとりがJC活動の本質を理解し、各委員会が最大限の能力を発揮できる組織になると確信いたします。そのために、有意義で真剣な議論の場を整え定款、運営規定、コンプライアンスの厳守を図り専務理事としての役割を全うします。そして、各地会員会議所や特別会員、他団体との渉外役として積極的なコミュニケーションをとり信頼関係、協力関係を築き、各事業へ活かせるよう行動してまいります。理事長の掲げる未来を信じ、青年会議所の運営を滞りなく行うことで各々がJAYCEEとして活動に誇りをもてるよう専務理事に徹します。そして、メンバーが想いをもって活動し組織として一致団結することが「明るい豊かな淡路島」の実現に繋がると確信いたします。

基本方針

1. 理事長の指し示す方針をメンバーに浸透させます。
2. 議論を深められる円滑な組織運営に努めます。
3. メンバー同士が協力し合い、一生の仲間ができる組織づくりを行います。

5 . 監 事 抱 負

監 事 岸 本 篤 人 藤 井 宏 昌



組織が抱える課題や問題点は、形は変われどこれまでと同様に存在します。未曾有の難局に立ち向かう私ども世代は、感染症によるワクチン開発を待つだけではなく、アフターコロナを見据え地域との関わり、先駆的な行動を基に挑戦していかねばなりません。また景気の低迷やそれに伴う経済の疲弊などにより、メンバーの減少やまちづくりへの参加意識の低下を引き起こさせるとなく、JCI 淡路の存在意義の再確認や価値観を共有し、明るい豊かな社会の実現を目指して参ります。私たちは監事として、これまで培ってきた経験や知識、そして、諸先輩方から受け継いできた意志を、惜しむことなくメンバーの皆様方に伝えて参ります。同時に、時代に呼応した考え方を否定することなく、それらが素晴らしい形で実現できるようサポート役に努めます。その際に苦言を呈することもあるかもしれませんが、皆様方には一定のご理解、そしてご容赦をいただきながら一年間全うして参る所存です。どうぞよろしくお願い申し上げます。

6．法 制 顧 問 抱 負

法 制 顧 問 時 枝 弘 記



この度、三浦理事長から法制顧問として任命していただきました。私自身初めて務めさせていただく役職ですが、2021 年度のスローガン「新風を巻き起こせ！～挑戦こそが新しい淡路島を切り拓く～」のもと事業が実践できるよう、これまでの経験を最大限に生かし一年間役職を全うしてまいります。未だコロナ禍でありますので、これまでと同じようにできないことはあると思います。それでも私たち自身が変化しながら未来へ変貌を遂げる一年になるよう務めてまいります。一年間どうぞよろしくお願い申し上げます。

7.公室長・委員長事業計画並びに予算及び役割業務

理事長公室

公室長 津田 和典

スローガン

和 ～共鳴し合う組織へ～



我々一般社団法人淡路青年会議所は「淡路はひとつ」の理念のもと、先輩諸兄が紡いでこられた想いを受け継ぎ、活動を行ってまいりました。本年度も理事長所信に基づき、各委員長が想いの込めた事業を展開させていくなかで、事業を奏功させるには、メンバー同士が腹を割って議論をし、互いに協力し合い、同じ目標に向かって進んでいく組織になる必要があります。組織運営に関わる理事長公室は、まず理事長の秘書的業務及び専務理事の補佐を確実に遂行し、加えて次の2つのことを行います。1つ目は「深い議論のできる場づくり」です。担当する理事会において、設営面に関しては事前準備を徹底し、コロナ禍における新しい生活様式に対応ができるよう、确实に対処してまいります。また運営面に関しては様々な諸規則を遵守するだけでなく、活発な議論が行われる会議とするため、委員長の調整役として、委員長同士がコミュニケーションを図る機会を作ります。それによって、互いの接点生まれ、互いを理解することで忌憚のない意見を言い合える関係を築くことができ、ひいては深い議論のできる場を作ることにつながると考えます。2つ目は「メンバーと積極的に関わること」です。我々の業務の中に青年会議所の基礎的業務があり、この業務を遂行する上でメンバーの協力が必要となります。そのため、自らが進んで行動し、積極的にコミュニケーションを図り、信頼関係の構築に努めます。そしてその関係性を活かし、委員長と共にメンバーからの意見を吸い上げ、組織の活性化に繋げてまいります。

このようにメンバーと関わる場づくりを行い、積極的に関わり合いをもつことで、互いの理解が深まり、共に目標に向かっていく組織を築くことが理事長所信に基づいた事業の奏功へと繋がり、「明るい豊かな淡路島」の実現に向けて邁進できるものと確信いたします。

事業計画並びに予算及び役割業務

事業計画	実施月	内容	対象者	予算額
・例会の企画・設営及び運営	7 月	7 月例会の企画・設営及び運営	正会員 準会員	39,000
・例会の企画・設営及び運営	12 月	12 月例会の企画・設営及び運営	正会員 準会員	140,000
・会員名簿の作成	2 月	会員名簿の発行	正会員 特別会員	350,000
			合計	529,000

役割業務	実施月	業務内容
・例会の企画・設営及び運営（2 回）	7・12 月	例会の企画・設営及び運営
・例会欠席者へのアテンダンスの案内 及びフォロー	通年	
・会員名簿及び名刺の作成	2 月	会員名簿の発行
・理事長の秘書的業務及び専務理事の補佐	通年	
・一般庶務事項及び発送文章の管理	通年	
・選挙管理委員会の設置	7 月	
・財務に関する処理及びコストダウンの調査	通年	
・年会費・入会金の調査	通年	
・会費の徴収	前・後期	
・渉外業務全般	通年	
・事務局全般にわたる業務及び管理	通年	
・理事会の設営及び議事録の作成	通年	
・三役会の設営	通年	
・通信案内簿及び諸記録の整理	通年	
・会員拡大に関する業務 （関連委員会との連絡調整）	通年	
・公室活動の記録保存	通年	
・全事業への参加協力	通年	
・理事長諮問に関する答申業務	通年	

スローガン

明日を変えられる自覚をもって
～生き残る種は、個々の手中にある～



国生み神話を代表とする歴史や文化、豊富な産業 など、多くのポテンシャルを有している淡路島は、日本遺産認定など三市別々では困難だった目標を同じ志を掲げることで達成した実績があります。ただ、少子高齢化や人口減少など、抱える問題はまだまだ少なくありません。問題解決の糸口となるには、未来の淡路島を考え、三市団結することが必須であり、ひいては淡路島全体が一丸となるための運動をより活発に行う必要があります。

一般社団法人淡路青年会議所では、「淡路はひとつ」の理念を掲げ、地域のまちづくり、ひとづくりを目的とし、58 年間多くの事業に取り組んでまいりました。その中でもこれまでの JCI 淡路がおこなってきた 一市運動は、多くの淡路島島民への一市に対する理解を深める確かな基 盤となりました。現在はその連綿たる活動により高まった機運をさらに醸成し、変革を起こすステージを迎えたと言えます。島民との意識共有をこれまで以上に強固なものにしつつ、社会の変容を読み JCI 淡路がこれまでの活動により紡いできた島民の声を集め、将来に向けての淡路島像を熱意と共に行政に届けることで、変革がより確証あるものになり未来の淡路島が創られていくと考えます。そして今年は行政が新たな一歩を踏み出すタイミングでもあるため、新行政体制に対しても、明るい未来へ向かう強いアプローチを生むと考えます。島内に留めることなく広く波及するよう取り組み行動することで、次代への先駆けとして淡路島の未来が創造されていく意識がより強くなると信じ、そのために尽力いたします。

諸先輩方の長年積み重ねてきた実績の上に、淡路島がひとつとなるための未来を紡いでいくことで、住み関わる誰もが誇りとなるまちづくりが実現されます。新たな段階への変革を恐れずに立ち向かうことが「明るい豊かな淡路島」に繋がるものと確信いたします。

事業計画並びに予算及び役割業務

事業計画	実施月	内容	対象者	予算額
・淡路島未来創造事業 1 の企画・設営及び運営	1 月	島民アンケート事業	淡路島島民	810,000
・淡路島未来創造事業 2 の企画・設営及び運営	6 月	淡路島未来創造事業	淡路島島民	1,200,000
・例会の企画・設営及び運営	8 月	8 月例会の企画・設営及び運営	正会員 準会員	24,000
			合計	2,034,000

役割業務	実施月	業務内容
・淡路島未来創造事業 1 の企画・設営及び運営	1 月	島民アンケート事業
・淡路島未来創造事業 2 の企画・設営及び運営 (関連委員会との連絡調整)	6 月	淡路島未来創造事業
・例会の企画・設営及び運営 (1 回)	通年	
・例会欠席者へのアテンダンスの案内 及びフォロー	8 月	例会の企画・設営及び運営
・委員会活動の記録保存	通年	
・全事業への参加協力	通年	
・理事長諮問に関する答申業務	通年	

スローガン

想いを繋ぐ ～拡大意識を胸に～



一般社団法人淡路青年会議所は、40 歳までの限られた時間の中で共に活動する組織であり、柔軟な 発想力と行動力をもって時代に先駆けた活動を行ってまいりました。この活動を未来に繋げていくためには一人でも多くの 人財を迎え入れる必要があります。そのためにはメンバー一人ひとりが拡大の意識を持ち、LOM 全体で拡大活動に取り組み、将来の淡路島のことを共に考える同志を増やすことが必要不可欠であると考えます。

拡大活動が滞れば、数年後には全体の会員数が激減してしまうということを考え、「会員数の増加」が当委員会の最重要課題と捉えます。この現状を LOM 全体で共有し、現役メンバーと新入会員から最新の情報を吸収していきます。そして当委員会がその情報をもとに会員拡大活動をメンバーと共に実行してまいります。また候補者の皆様に JCI 淡路の魅力や自身の JC 活動の体験や経験を語り、限られた時間を共に活動したいという情熱を伝え、入会へと導きます。そして LOM 全体が今年度の拡大活動において意識向上を図り、一人ひとりに意識の醸成が生まれることで候補者と出会い、親睦を深め、会員拡大に繋がると考えます。また新入会員が会員同士馴染めるようパイプ役としてフォローを徹底し、「入会してよかった」と思えるよう務めます。そうすることで新たなメンバーから新たな候補者へと繋がり、好循環を生み出すと確信しております。また「第 26 回わんぱく相撲淡路場所」を開催し、子どもたちが日本の伝統ある「相撲」を通じて「礼儀」、「努力」、「思いやり」といった心構えを醸成し、心豊かな青少年の育成に繋がる事業を展開します。

「何よりも会員拡大」私は、一年を通してこの言葉を発信し、LOM 全体へ波及させます。その意識が LOM 全体へ伝播し、拡大活動に繋げ、同志が集い魅力的で活気に満ち溢れた組織へと転じ、ひいては「明るい豊かな淡路島」の実現に繋がると確信しております。

事業計画並びに予算及び役割業務

事業計画	実施月	内容	対象者	予算額（円）
・例会の企画・設営及び運営	2月	2月例会の企画・設営及び運営	正会員 準会員	27,000
・例会の企画・設営及び運営	9月	9月例会の企画・設営及び運営	正会員 準会員	220,000
・わんぱく相撲淡路場所の企画・設営及び運営	5月	第26回わんぱく相撲淡路場所の企画・設営及び運営	淡路島民 (小学生)	170,000
			合計	417,000

役割業務	実施月	業務内容
・会員拡大に関する統括業務（各委員会・公室との連絡調整）	通年	例会の企画・設営及び運営
・会員拡大に関する諸業務	通年	
・例会の企画・設営及び運営 (2回)	2・9月	
・例会欠席者へのアテンダンスの案内及びフォロー	通年	わんぱく相撲淡路場所の企画・設営及び運営
・わんぱく相撲淡路場所の企画・設営及び運営	5月	
・会員拡大に関する業務(各委員会との連絡調整)	通年	
・委員会活動の記録保存	通年	
・全事業への参加協力	通年	
・理事長諮問に関する答申業務	通年	

スローガン

深まる絆が未来をつくる



一般社団法人淡路青年会議所は多くの出会いに恵まれており、これまでも多くの人の繋がりをづくり、繋がりの中から人の成長や新たな価値観、絆を生み出してきました。多種多様なメンバーが揃う中、心を通わせ、お互いの自由を尊重しながらも、切磋琢磨出来る場をつくることで、メンバーの魅力を引き出し、絆を深め、強固な組織づくりをすることは重要であると考えます。

人が出会うだけでは絆は生まれません。絆をつくり深めるためには、交流の機会をもち、協働し、同じ課題に挑戦して、その先にある達成する喜びや楽しみを共有することが必要になります。新年会では、理事長の所信を多くの方に発信し、新体制のお披露目や活動内容の理解を深めて頂き、日頃 JCI 淡路を支えてくださっている皆様に感謝の気持ちを伝えます。年頭にメンバー全員が、想いを一つにすることで、絆づくりのきっかけの場とします。例会・絆づくり研修事業では、入会歴の浅いメンバーにも参加しやすい雰囲気を心がけ、入会歴に関わらず、交流や意見交換が行える場を作ります。メンバー全員で JC 活動の魅力や価値観を共有し、共に達成感を得るための例会・絆づくり研修事業を行っていきます。多種多様な価値観をもつ仲間との交流は絆づくりには欠かせないもので、感動と新たな視点をもたらし、自分を深く見つめることで、より高みを目指すきっかけとなります。そして一人ひとりが組織の理念を深く理解し、能動的に行動することで、団結力が高まり組織の成長に繋がります。

一人ひとりが志を一つに、共に挑戦していくことで、友情を育み、絆を深め、未来をつくる礎となり、JCI 淡路の目指す「明るい豊かな淡路 島」を実現させるものになると確信しております。

事業計画並びに予算及び役割業務

事業計画	実施月	内容	対象者	予算額
・新年会の企画・設営並びに運営 ・3月例会企画・設営並びに運営 ・5月企画・設営並びに運営 ・絆づくり研修事業	1月	新年会の企画・設営及び運営	正会員 準会員	620,000
	3月	例会の企画・設営及び運営	正会員 準会員	24,000
	5月	例会の企画・設営及び運営	正会員 準会員	155,000
	7月	事業の企画・設営及び運営	正会員 準会員	305,000
			合計	1,104,000

役割業務	実施月	業務内容
・新年会の企画・設営及び運営 ・3月例会企画・設営及び運営 ・5月例会企画・設営及び運営 ・絆づくり研修事業 ・ゴルフ ・LOM ナイト企画・設営及び運営 委員会活動の記録保存	1月	新年会の企画・設営並びに運営
	3月	例会企画・設営並びに運営
	5月	例会企画・設営並びに運営
	7月	事業企画・設営並びに運営
	通年	
	通年	LOM ナイト企画・設営及び運営
	通年	

スローガン

Yes! We Can.
～チャレンジを肯定し、変化を楽しもう～



我々一般社団法人淡路青年会議所は創立以来「淡 路はひとつ」の理念を掲げ、淡路島の更なる発展に向けて行動する団体としてあり続けてきました。我々JCI 淡路がさらなる飛躍を目指すうえで、例会を通じてメンバーの意識統一を図り、メンバー同志の絆を深めること、例会を通じて成長のきっかけを掴み、メンバーの資質向上を図ることは JCI 淡路の理念の達成に必要不可欠であると考えます。まずは、限られた時間の中で様々な動機を掲げ入会したメンバーにとって、互いの強みを知ることは、志の高い青年経済人にとって意義があると考えます。

例会を通じてメンバー同士の相互理解を深める、互いの魅力を知る、交友関係を広げることができる例会を企画します。そして、メンバー各々が期待値やワクワク感を持って例会に参加できるための事前案内を行います。また、例会設営においては、例会委員会が率先して先輩諸兄が培ってきた細部まで気配りのある設営を行っていきます。例会とは参加するだけではなく活動することにより JC の「面白さ」に気づく場でもあります。メンバーが能動的に活動できるようにすることで、その「面白さ」に気づき学びを得られる場にします。新しことを始める時、普段考えないことを考える時、自分以上の能力を求められる時、人は変化の岐路に立ちます。変化を伴わない成長はありません。例会においての体験や経験がメンバーにとって自身の変化のきっかけとなるように、またその体験等が自身の成長の糧となるように、例会の企画・運営を行いメンバーの貴重な時間を有意義なものにいたします。

志高き多くの同志が集い、感じ、学び、新たな人脈を得ること、その同志が発展・成長の機会を獲得し、自身によりよい変化をもたらす力を体得することは、「明るい豊かな淡路島づくり」の実現に繋がると確信いたします。

事業計画並びに予算及び役割業務

事業計画	実施月	内容	対象者	予算額（円）
・ 1 月例会	1 月	例会の企画・設営及び運営	正会員 準会員	28,500
・ 4 月例会	4 月	例会の企画・設営及び運営	正会員 準会員	38,000
・ 1 1 月例会	1 1 月	例会の企画・設営及び運営	正会員 準会員	19,500
			合計	86,000

役割業務	実施月	業務内容
・ 例会の企画・設営及び運営（1 月・4 月・1 1 月）	1 月・4 月・1 1 月	例会の企画・設営及び運営
・ 例会欠席者へのアテンダンスの案内及びフォロー	通年	
・ 例会の設営及び補助業務	通年	
・ 例会・事業の出席率向上における業務	通年	
・ 会員拡大に関する業務（関連委員会との連絡調整）	通年	
・ 委員会活動の記録保存	通年	
・ 全事業への参加協力	通年	
・ 理事長諮問に関する答申業務		
・ 6 0 周年事業への調査並びに準備		

スローガン

確かなる歩みに目を向けて



2020年新型コロナウイルス感染拡大により自粛生活を余儀なくされ、それまでの互いに膝を突き合わせる関わり方から、デジタル化された交流へと移り変わってまいりました。このような時代でもメンバーが互いに手を取り合い、各々がJC活動に対し真摯に向き合う姿勢が私達にはあります。その姿勢こそ私達の価値だと考え、その姿を発信することが最重要課題だと考えます。

今年度の総務広報委員会では、各委員会やメンバー一人ひとりの輝く瞬間を捉え、一般社団法人淡路青年会議所における各委員会の事業に至るまでの過程や、目的を達成する姿を魅せてまいります。まずその為に対内広報誌では、活動報告に加えメンバーそれぞれの想いをより知って頂く為に、各委員会での事前の議論内容などを発信していきます。本委員会ではメンバー同士で熱く議論し、一つの方向性を生み出し互いを高め合う、委員会こそがJCI淡路の根幹と考えます。それを伝えていくことがJCI淡路の価値を高めることに繋がると確信しています。ホームページの管理・運営では、対内外の皆様に発信する情報の鮮度を重要視し、各委員会メンバーが真摯に向き合う姿を通じて、JCI淡路としての活動・運動をより多くの方に伝えてまいります。またSNSを活用することで、更に多くの方に見ていただける機会を創出します。それらを通じて、JCI淡路の価値を高めることに繋がってまいります。総会では、最高意思決定機関としてしっかりと事前の準備を行い、かつ総会当日の厳粛な空気作りに務め、円滑な進行に務めます。

メンバーがそれぞれの事業に向き合う姿勢、輝く姿を発信し伝えていくことで、志を共有し組織の一体感を生みJCI淡路の魅力を高めてまいります。そのことによって「明るい豊かな淡路島」の実現につながる事と確信いたします。

事業計画並びに予算及び役割業務

事業計画	実施月	内容	対象者	予算額
・例会企画・設営及び運営	6 月	例会の企画・設営及び運営	正会員 準会員	24,000
・例会企画・設営及び運営	10 月	例会の企画・設営及び運営	正会員 準会員	24,000
・LOM 役員懇談会の設営及び運営	年内	場所の選定・横断幕・資料作成		77,000
・対内広報誌の発行	通年	年間 12 回		325,000
・ホームページの管理・運営	通年			226,000
・2021 年度総合資料の作成	1 月	PDF データ及び CDR	正会員	1,000
			合計	677,000

役割業務	実施月	業務内容
・例会の企画・設営及び運営（2 回）	6・10 月	例会の企画・設営及び運営
・例会欠席者へのアテンダンスの案内及びフォロー	通年	
・例会の設営及び補助業務（3 回）	1・4・11 月	
・ホームページの管理・運営	通年	
・対内広報誌の発行	通年	
・広報・メディアの活用（ホームページ・SNS 等の有効利用）	通年	年間 12 回発行
・デジタルデータによる活動記録の保存	2 月	
・LOM 役員懇談会の設営及び運営	3 月	場所の選定・企画・設営及び運営
・2021 年度総合資料の作成	通年	
・褒賞に関する報告書作成及び褒賞委員会企画・設営及び運営		
・総会の設営及び運営、総会資料及び議事録の作成	1・8・12 月	PDF データ及び CDR
・会員拡大に関する業務（関連委員会との連絡調整）	通年	
・委員会活動の記録保存	通年	
・全事業への参加協力	通年	
・理事長諮問に関する答申業務	通年	

8. 出 向 者 抱 負

公益社団法人日本青年会議所 JCプログラム革新委員会

委員 藤井 宏昌



この度、公益社団法人日本青年会議所 組織グループ JCプログラム革新委員会に出向させて頂くことになりました。この出向を通じて、人材育成研修プログラムの本質的な理解と様々なメニューや情報をLOMに持ち帰り、JCI 淡路の活性化に役立てたいと考えています。皆様のご支援ご協力のほどよろしくお願いいたします。

公益社団法人日本青年会議所 近畿地区協議会 総務・広報戦略委員会

委員 植野 泰幸



本年度、公益社団法人日本青年会議所 近畿地区協議会 総務・広報戦略委員会に出向させていただくこととなりました。近畿地区大会彦根大会の実施が主な役割となっております。LOM での経験を十分に活かしブロック大会の成功を念頭に考え、それを新たな経験としてLOMへ持ち帰り今後のJC活動に役立てていけるように頑張って参ります。どうぞよろしくお願い致します。

公益社団法人日本青年会議所 近畿地区 兵庫ブロック協議会
日本JC連携推進会議

議員 川越 勇輔



兵庫ブロック協議会日本 JC 連携推進委員会へ出向させて頂く事になりました。役割としては、質的価値の考え方を追求、地域独自の SDGs 推進事業発掘など多岐に渡ります。昨年お世話になった兵庫ブロック協議会へ恩返しできるよう、また今後の活動に活かせるよう一生懸命学んでまいりますのでメンバー諸兄のご指導、ご協力をよろしくお願いします。

公益社団法人日本青年会議所 近畿地区 兵庫ブロック協議会
兵庫の未来創造委員会

委員 糸山 秀樹



兵庫ブロック協議会兵庫の未来創造委員会に出向させて頂くことになりました。役割としては、会員会議所理事長と兵庫県知事との懇談会の実施と少年少女サッカーJC カップ兵庫大会開催などを行う委員会です。出向させて頂けることに感謝し、委員会に積極的に関わることで LOM に 1 つでも多くのことを持ち帰って参りたいと考えています。どうぞよろしくお願いいたします。

公益社団法人日本青年会議所 近畿地区 兵庫ブロック協議会
兵庫アカデミー委員会

委員 北原 博之



本年度、兵庫ブロック協議会アカデミー委員会に出向させて頂くことになりました。まだ入ったばかりで未熟ではありますが、自分自身の魅力を高め、貢献出来る様に、1 年間頑張ります。

公益社団法人日本青年会議所 近畿地区 兵庫ブロック協議会
兵庫アカデミー委員会

委員 戸田 敦大



本年度 アカデミー委員会への出向を拝命致しました。委員会での1年間の活動を通じて兵庫県下25LOMのメンバーと交わり、より多く学び、委員会で得たことをJCI 淡路での今後の活動に活かせるよう、また、少しでも淡路島の発展に寄与できるよう努めて参ります。よろしくお願い申し上げます。

公益社団法人日本青年会議所 近畿地区 兵庫ブロック協議会
JC運動発信委員会

委員 若林 晋一郎



本年度、JC 運動発信委員会に出向させて頂くことになりました。出向させて頂くにあたって本委員会では、JC 活動を地域の方に周知していただく為の戦略的広報手法を学び、それをLOMに持ち帰りしっかりと落とし込みできるように1年間頑張る参りますので、どうぞよろしくお願い致します。

公益社団法人日本青年会議所 近畿地区 兵庫ブロック協議会
ブロック大会運営委員会

委員 木戸 隆一郎



本年度、ブロック大会運営委員会に出向させて頂くことになりました。54回目を迎える伝統あるブロック大会は本年、丹波の地にて開催されます。コロナ禍の状況ですが、県内各地青年会議所はもとより県民が集う最高の大会にすべく精一杯頑張るまいります。よろしくお願い申し上げます。

公益社団法人日本青年会議所 近畿地区 兵庫ブロック協議会
財務規則審議委員会

議員 萩野 祐樹



本年度、兵庫ブロック協議会財務規則審査会議に出向させていただくことになりました。ブロックの委員会から上程される議案を財政面、コンプライアンス面で審査していきます。昨年度、書記団として出向し、この財務規則審査会議の重要性を何度も耳にしました。最終年度となりますが、少しでも得たものをLOMに持ち帰れるように頑張って参ります。よろしくお願いいたします。

9. 正味財産増減予算

自 2021 年 1 月 1 日

至 2021 年 12 月 31 日

単位：円

科 目	修正予算額	予算額	決算額	予算額	備考
	R3.1.1~R3.12.31 (12ヶ月分)	R3.1.1~R3.12.31 (12ヶ月分)	R2.1.1~R2.12.31 (12ヶ月分)	R2.1.1~R2.12.31 (12ヶ月分)	
I 一般正味財産増減の部					
1 経常増減の部					
(1) 経常収益					
① 受取入会金	50,000	0	550,000	0	1名×¥50,000
② 受取会費	9,150,000	9,070,000	6,900,000	8,820,000	
正会員受取会費	8,880,000	8,800,000	6,720,000	8,640,000	55名×¥160,000 1名×¥80,000
その他受取会費	270,000	270,000	180,000	180,000	卒業生9名×¥30,000
③ 事業収益	0	0	1,995,000	0	
受託事業収益	0	0	0	0	
登録料	0	0	1,755,000	0	
その他事業収益	0	0	240,000	0	
④ 受取負担金	0	0	0	0	
⑤ 寄付金	0	0	330,000	0	
⑥ 雑収益	500	500	206,337	600	
受取利息	500	500	86	600	
配当金	0	0	400	0	
雑収益	0	0	205,851	0	
経常収益計	9,200,500	9,070,500	9,981,337	8,820,600	
(2) 経常費用					
① 事業費					
給料手当			0		
福利厚生費			0		
会議費 賃借料	1,078,295	1,078,295	149,150	798,636	
消耗品費	286,256	286,256	443,200	471,976	
レンタル料	0	0	0	0	
食糧費	18,000	18,000	0	230,000	
人件費	0	0	0	0	
支払手数料	30,000	30,000	185,000	352,000	
講師関係費	433,300	433,300	6,460	455,000	
謝礼金	540,000	540,000	0	530,000	
資料作成費	545,485	545,485	594,550	325,485	
広告普及費	601,000	601,000	49,500	382,000	
報告書作成費	790,990	790,990	990	990	
旅費交通費	0	0	0	0	
交際費	0	0	1,755,000	0	
保険料	25,000	25,000	5,810	68,000	
印刷製本費	347,886	347,886	335,000	765,000	
通信運搬費	31,288	31,288	26,609	42,428	
支払負担金	10,000	10,000	0	24,000	
雑費	109,500	109,500	27,572	93,985	
事業費計	4,847,000	4,847,000	3,578,841	4,539,500	

科 目	修正予算額	予算額	決算額	予算額	備考
	R3.1.1~R3.12.31 (12ヶ月分)	R3.1.1~R3.12.31 (12ヶ月分)	H31.1.1~R1.12.31 (12ヶ月分)	R2.1.1~R2.12.31 (12ヶ月分)	
②管理費					
会議費	0	0	0	0	
給料手当	980,000	980,000	979,875	980,000	
退職給付引当金	0	0		0	
福利厚生費	150,000	150,000	116,481	150,000	交通費・雇用保険料
渉外費	300,000	300,000	463,050	300,000	各種登録料78,000+褒賞料60,000
慶弔費	150,000	150,000	42,000	150,000	
減価償却費	100,000	100,000	70,300	100,000	
消耗品費	460,000	460,000	320,557	460,000	コピー用紙・トナー他
消耗什器備品費	0	0	550,000	0	
通信費	450,000	450,000	330,698	450,000	電話代・JGプレス送料等
印刷製本費	30,000	30,000	30,514	30,000	
賃借料	1,200,000	1,200,000	1,200,000	1,200,000	¥85,000×12ヶ月
光熱水料費	350,000	350,000	349,648	350,000	
保険料	19,000	19,000	18,730	23,000	火災保険
謝礼金	20,000	20,000	19,800	21,000	税理士報酬
修理費	60,000	50,000	8,800	50,000	
租税公課	70,000	70,000	34,672	70,000	印紙代・県民税(¥22,000)
雑費	100,000	100,000	70,016	100,000	新聞代・振込手数料・備品等
小計	4,439,000	4,429,000	4,605,141	4,434,000	
③負担金					
JCI会費	88,088	86,515	88,660	87,048	¥1,573×56名
日本JC会費	325,000	320,000	320,000	315,000	¥45,000+¥5,000×56名
国際協力資金	102,200	100,375	100,375	98,550	¥5×365日×56名
近畿地区会費	102,800	101,000	101,000	99,220	¥2,000+¥1,800×56名
兵庫ブロック会費	320,000	315,000	315,000	310,000	¥40,000+¥5,000×56名
小計	938,088	922,890	925,035	909,818	
管理費計	5,377,088	5,351,890	5,530,176	5,343,818	
経常費用計	10,224,088	10,198,890	9,109,017	9,883,318	
当期経常増減額	△ 1,023,588	△ 1,128,390	872,320	△ 1,062,718	
2.経常外増減の部					
(1)経常外収益					
経常外収益計	0		0		
(2)経常外費用					
経常外費用計	0		0		
経常外費用増減額					
一般正味財産増減額	△ 1,023,588	△ 1,128,390	872,320	△ 1,062,718	
一般正味財産期首残高	9,676,627		8,254,307	0	
一般正味財産期末残高	8,653,039	△ 1,128,390	9,676,627	△ 1,062,718	
Ⅱ正味財産期末残高	8,653,039	△ 1,128,390	9,676,627	△ 1,062,718	

10.2021 年度 一般社団法人淡路青年会議所

役 員 名 簿

【 理 事 長 】	三 浦 義 崇
【直 前 理 事 長 】	藤 川 龍 介
【 法 制 顧 問 】	時 枝 弘 記
【 監 事 】	藤 井 宏 昌
【 監 事 】	岸 本 篤 人
【 副 理 事 長 】	筈 屋 千 賀
【 副 理 事 長 】	空 山 智 郎
【 副 理 事 長 】	伊 山 真 司
【 副 理 事 長 】	川 越 勇 輔
【 専 務 理 事 】	横 山 泰 明
【 出 向 理 事 】	植 野 泰 幸
【 出 向 理 事 】	木 戸 隆 一 郎
【 理 事 】	津 田 和 典
【 理 事 】	延 原 直 樹
【 理 事 】	濱 健 一
【 理 事 】	藤 野 雅 大
【 理 事 】	糸 山 秀 樹
【 理 事 】	若 林 晋 一 郎

11.出向者一覧

【公益社団法人日本青年会議所】

JCプログラム革新委員会

藤 井 宏 昌

【公益社団法人日本青年会議所 近畿地区協議会】

総務・広報戦略委員会

植 野 泰 幸

【公益社団法人日本青年会議所 近畿地区 兵庫ブロック協議会】

日本JC連携推進会議

川 越 勇 輔

兵庫の未来創造委員会

糸 山 秀 樹

兵庫アカデミー委員会

北 原 博 之

戸 田 敦 大

JC運動発信委員会

若 林 晋 一 郎

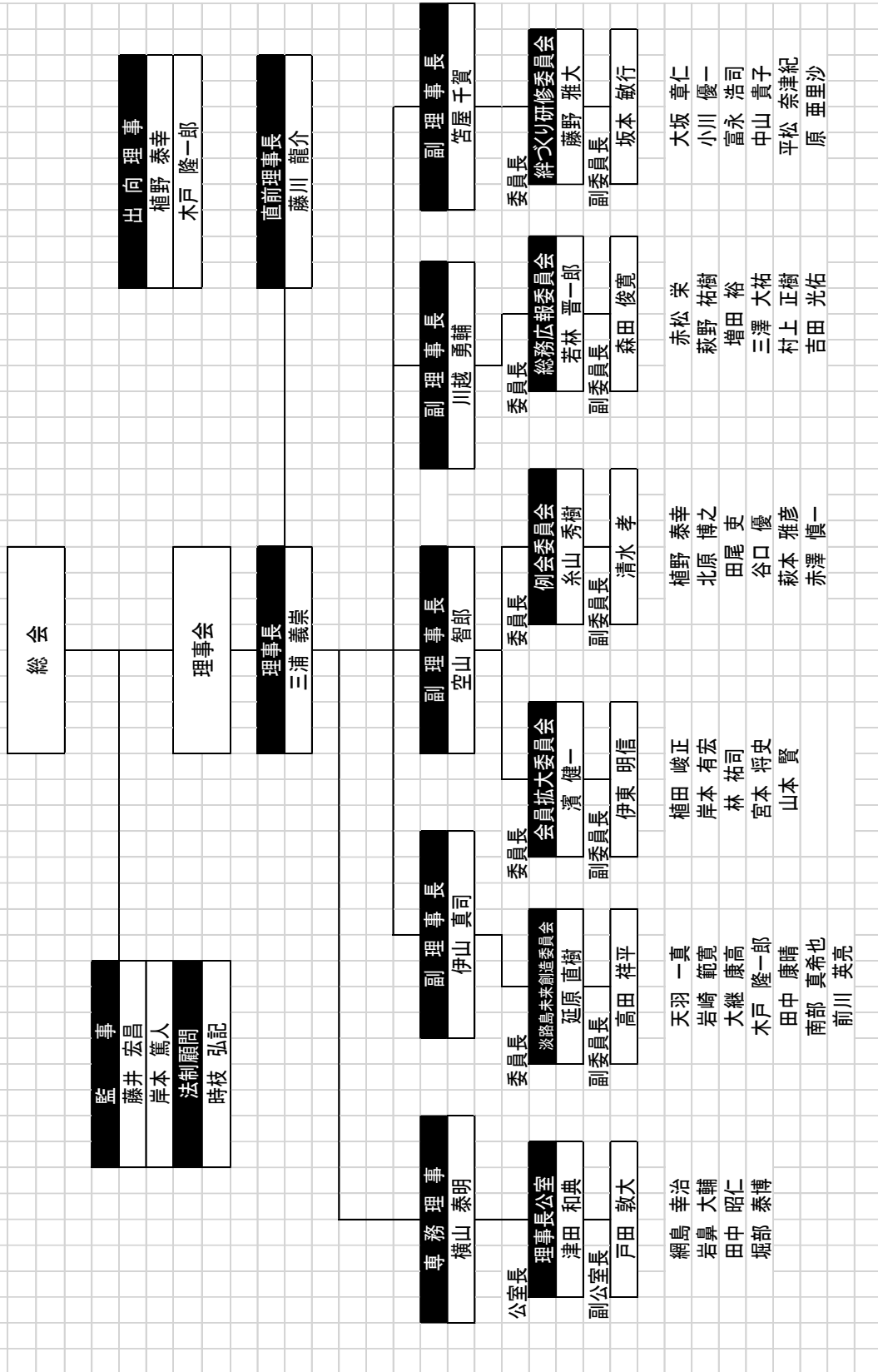
ブロック大会運営委員会

木 戸 隆 一 郎

財務規則審査会議

萩 野 祐 樹

2021年度一般社団法人淡路青年会議所 委員会・公室配属

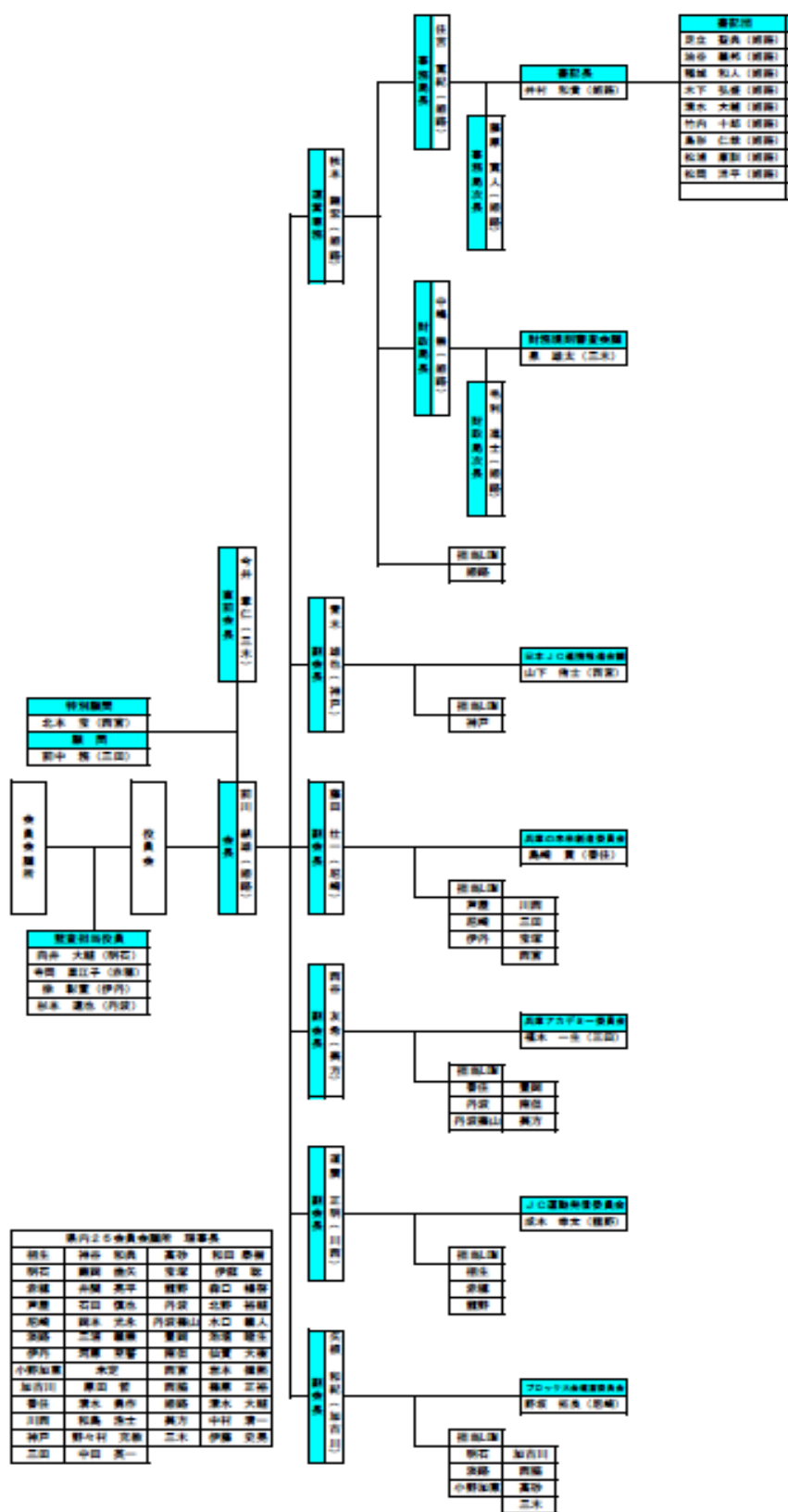


13.年間スケジュール

2021年度 年間スケジュール

	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
例 会	13日(水) 1月例会 18:30～20:30 WEB	10日(水) 2月例会 18:30～21:00 WEB	10日(水) 3月例会 18:30～21:00 WEB	14日(水) 4月例会 18:30～21:00 洲本市文化体育館	12日(水) 5月例会 18:30～21:00 洲本市文化体育館	9日(水) 6月例会 18:30～21:00 洲本市文化体育館	14日(水) 7月例会 18:30～20:00 淡路島 夢遊舎	12日(木) 8月例会 18:30～20:00 洲本市文化体育館	8日(水) 9月例会 18:30～21:00 洲本市文化体育館	13日(水) 10月例会 18:30～21:00 洲本市文化体育館	9日(火) 11月例会 18:30～21:00 洲本市総合福祉会館	8日(水) 12月例会 17:30～20:00 淡路島 夢遊舎
総 会	13日(水) 第16回定時総会							12日(木) 第16回臨時総会				8日(水) 第17回定時総会
理 事 会	6日(水) 17:30～19:30	3日(水) 19:00～21:30	3日(水) 19:00～21:30	7日(水) 19:00～21:30	6日(木) 19:00～21:30	2日(水) 19:00～21:30	7日(水) 19:00～21:30	4日(水) 19:00～21:30	1日(水) 19:00～21:30	6日(水) 19:00～21:30	2日(火) 19:00～21:30	1日(水) 19:00～21:30
三 役 会	25日(月)	22日(月)	29日(月)	26日(月)	24日(月)	28日(月)	26日(月)	23日(月)	27日(月)	25日(月)	22日(月)	20日(月)
日本青年会議所	京都会議 21日(木)～24日(日)						サマーコンサート(横浜) 17日(土)～18日(日)			全国大会(ちちぎ市津室) 8日(金)～11日(月)		
JCI関係					アメリカ地域会議(バマア) 20日(水)～23日(土)						JOI世界会議(ロハネズビル) 16日(水)～20日(土)	
委員会・地区事業	22日(金) 京都						委員会・地区大会 10日(土)/厚根					22日(水) 神戸
近畿地区												
兵庫支部		6日(土) 神戸	28日(日) 香住	24日(土) 肥前		20日(日) 丹波	10日(土) 三田			30日(土) 加古川	23日(日) 神戸	
アロパ	25日(月) 西宮	25日(水) WEB	19日(金) 三田	14日(水) 龍野	17日(月) 川西	8日(火) 三木	2日(金) 堺石		24日(金) 美万	18日(月) 尼崎	12日(金) 赤穂	11日(土) 姫路
フクダ		6日(土) 神戸									23日(日) 神戸	
協議会												
その他事業	北方選手の日 竹島の日									ブロック大会 24日(土)/丹波		
兵庫県内各地周年記念式典					丹波JC 50周年 2日(日) 豊岡JC 60周年 16日(日)	西脇JC 60周年 27日(日) 美万JC 60周年 26日(土)		婦人部 65周年 7日(土)				
理事長公室		会員名簿発行					7月例会					12月例会
淡路島未来創造						淡路島未来創造事業		6月例会				
役員拡大		2月例会			第23回わんぱく相撲淡路場所				9月例会			
例会	1月例会 第16回定時総会 総会資料作成 対内広報誌作成 ホームページ管理・運営			4月例会							11月例会	第17回定時総会
総務広報						6月例会		第16回臨時総会		10月例会		
絆づくり研修	新年会		3月例会		5月例会		絆づくり研修事業					

14.日本 JC 近畿地区兵庫ブロック協議会組織図





Awaji Island